



公道走行キット

Multi-Pro® 1750 ターフスプレーヤ

モデル番号41250—シリアル番号 314000001 以上

取り付け要領

このキットは、公道の走行に必要となる各種灯火に加えて取り付けるものです。このキットは、芝生に液剤を散布するための専用装置のための補助装置アタッチメントであり、そのような業務に従事するプロのオペレータが運転操作することを前提として製造されています。

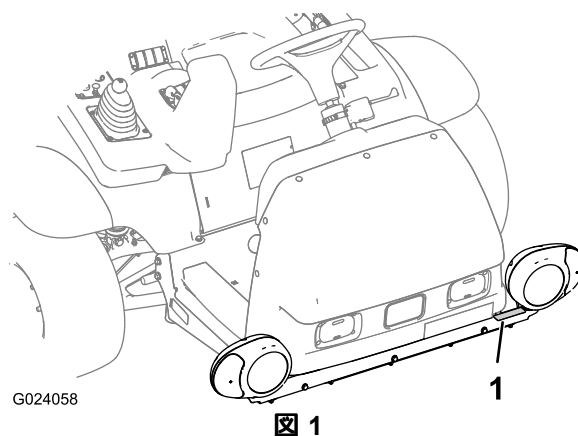
注 前後左右は運転位置からみた方向です。

この説明書を読んで製品の運転方法や整備方法を十分に理解してください。オペレータや周囲の人の人身事故や製品の損傷を防ぐ上で大切な情報が記載されています。製品の設計製造、特に安全性には常に最大の注意を払っておりますが、この製品を適切かつ安全に使用するのをお客様の責任です。

弊社のウェブサイト www.Toro.com で製品やアクセサリ情報の閲覧、代理店についての情報閲覧、お買い上げ製品の登録などを行っていただくことができます。

整備について、また純正部品についてなど、分からないことはお気軽に弊社代理店またはカスタマー

サービスにおたずねください。お問い合わせの際には、必ず製品のモデル番号とシリアル番号をお知らせください。モデル番号とシリアル番号を刻印した銘板の取り付け位置は図1の通りです。



1. 銘板取り付け位置

▲ 警告

カリフォルニア州
第65号決議による警告

米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。



取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	-	マシンの準備を行います。
2	必要なパーツはありません。	-	座席を外します。
3	ヘッドライトサポート ボルト5/16 x 2-1/4 インチ ワッシャ5/16 インチ フランジロックナット5/16 インチ ヘッドライト 後部ライト用ブラケット左 後部ライト用ブラケット右 後部灯火アセンブリ	1 3 3 3 2 1 1 2	前灯火と後灯火を取り付ける。
4	デカル 速度標識 フランジヘッドボルト5/16 x 3/4 インチ フランジロックナット5/16 インチ	3 1 2 2	ナンバープレートブラケットと速度標識を取り付けます。
5	データプレート リベット5 x 10mm	1 4	データプレートを取り付けます。
6	方向指示器スイッチ ホースクランプ	1 1	方向指示器スイッチを取り付ける。
7	ホーンアセンブリ 90° ブラケット フランジヘッドねじ5/16 x 3/4 インチ フランジロックナット5/16 インチ	1 1 1 1	ホーンを取り付けます。
8	フラッシュモジュール プッシュインファスナー ヒューズ (15 A)	1 1 1	フラッシュモジュールとメインブロックヒューズを取り付ける。
9	ワイヤハーネス ケーブルタイ	1 6	ワイヤハーネスを機体に敷設する。
10	ナンバープレートライト ねじ#10 x 5/8 インチ ロックナット (#10)	1 1 2	ナンバープレートライトを取り付けます。
11	ハザードスイッチ	1	ハザードスイッチを取り付けます。
12	ホーンスイッチ ボタンカバー 3ポジションスイッチ 灯火スイッチのステッカープレート	1 1 1 1	灯火スイッチとホーンボタンを取り付ける。
13	必要なパーツはありません。	-	バッテリーを接続する。

手順	内容	数量	用途
14	ロック取り付けブラケット ラッチ グリップ 六角ヘッドねじ12 x 30 mm ロックナット12 mm	1 1 1 1 1	座席ロックを取り付ける。
15	必要なパーツはありません。	－	運転席を取り付ける

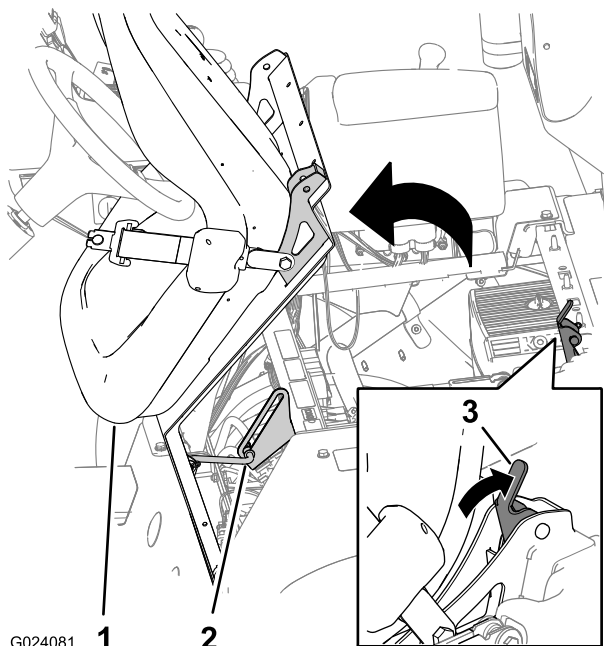
1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 車両を平らな場所に駐車し、駐車ブレーキを掛け、ポンプとエンジンを停止し、キーを抜き取る。
2. 座席ラッチのハンドルを後ろに押し、座席のラッチを解除する [図2](#)。



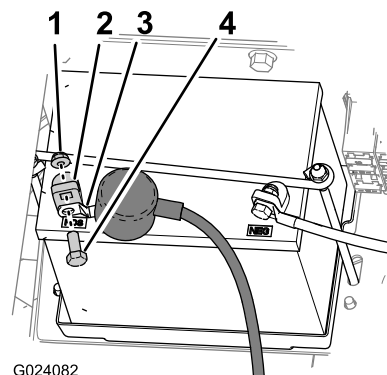
G024081

図2

1. 運転席
2. 支持棒
3. 座席ラッチのハンドル

3. 座席と座席プレートを前に倒す支え棒の端部がブラケットの溝の一番下までくるように、座席を完全に前に倒す [図2](#)。
4. バッテリーのプラスケーブルをバッテリーのプラス端子に固定しているボルトとナットを外す。

注 外したケーブルの端子部分がバッテリー端子に触れないように十分注意してください。



G024082

図3

1. ナット
2. バッテリー端子
3. 端子プラス+ケーブル
4. ボルト

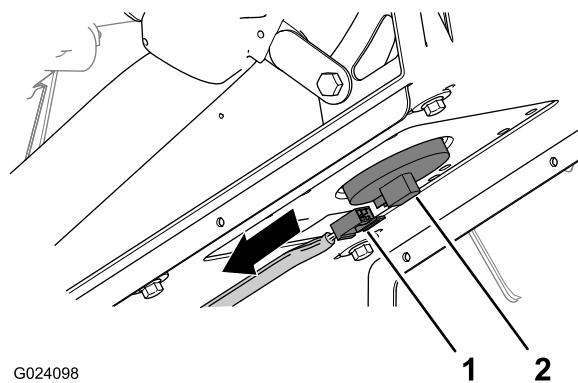
2

運転席を取り外す

必要なパーツはありません。

手順

1. 座席スイッチのコンネクタに接続されているハーネス機体シャーシ用ハーネスから、座席スイッチコンネクタを外す [図4](#)。



G024098

図4

1. コネクタシャーシについて
2. 座席スイッチ用コンネクタ
いるハーネス

2. 座席プレート下で、支え棒をブラケットに固定しているヘアピンを抜き取る [図5](#)。

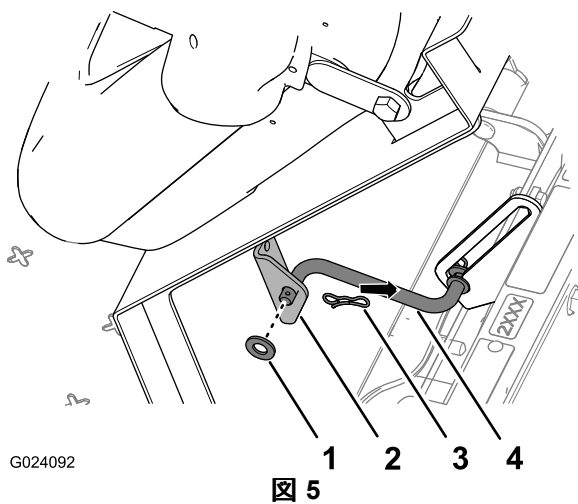


図 5

- 1. ワッシャ
- 2. ブラケット座席用
- 3. ヘアピン
- 4. 支え棒

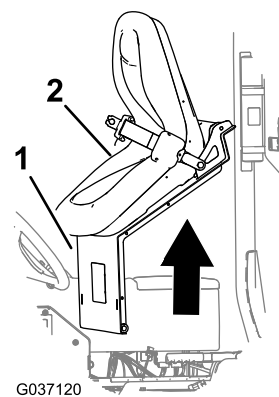


図 7

- 1. 座席プレート
- 2. 運転席

- 3. 座席プレートのピボットフィッティングをシャーシブラケットに固定しているヘアピン2本を抜き取る 図 6。

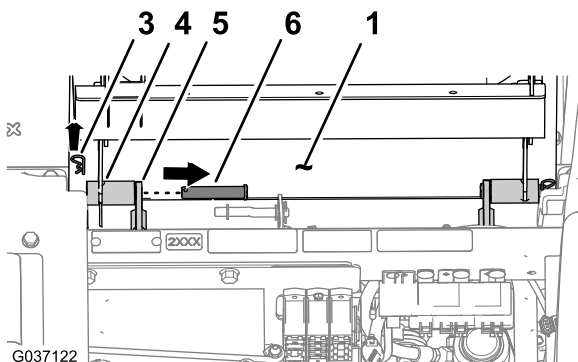
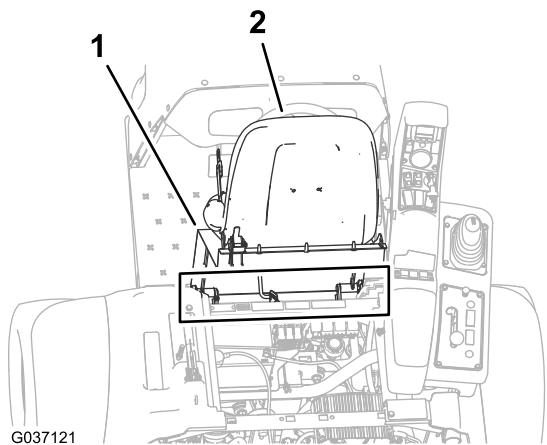


図 6

- 1. 座席プレート
- 2. 運転席
- 3. ヘアピン
- 4. ピボットフィッティング座席パン
- 5. シャーシブラケット
- 6. ピボットピン

- 4. 座席と座席プレートをシャーシに固定しているヘアピン2本を抜き取る 図 6。

- 5. 座席と座席プレートを持ち上げて車体から取り外す 図 7。

3

前灯火と後灯火を取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ヘッドライトサポート
3	ボルト5/16 x 2-1/4 インチ
3	ワッシャ5/16 インチ
3	フランジロックナット5/16 インチ
2	ヘッドライト
1	後部ライト用ブラケット左
1	後部ライト用ブラケット右
2	後部灯火アセンブリ

前灯火を取り付ける

- 1. 前灯火サポートについている穴を、シャーシの前チャンネル部の穴にあわせる 図 8。

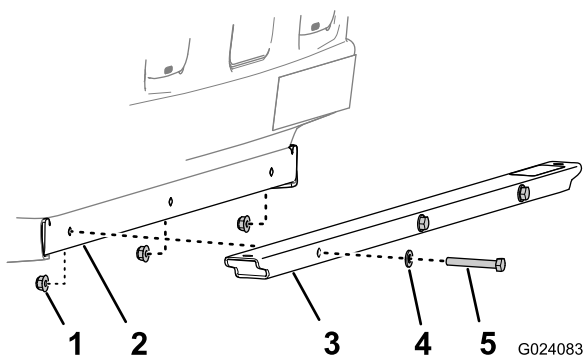


図 8

- | | |
|---------------|------------------------|
| 1. フランジロックナット | 4. ワッシャ |
| 2. 前チャンネル部 | 5. ボルト5/16 x 2-1/4 インチ |
| 3. 前灯火サポート | |

- 灯火サポートをチャンネル部に固定するボルト 5/16 x 2-1/4 インチ3本、ワッシャ3枚、フランジロックナット3個を使用する 図 8。
- ボルトとナットを19.825.4N・m 2.02.6kg・m = 175.225in-lbにトルク締めする。
- ヘッドライトアセンブリから、ロックナット 10mm、ジョイントハーフ1個、鋸歯付きシェル1個を外す 図 9。

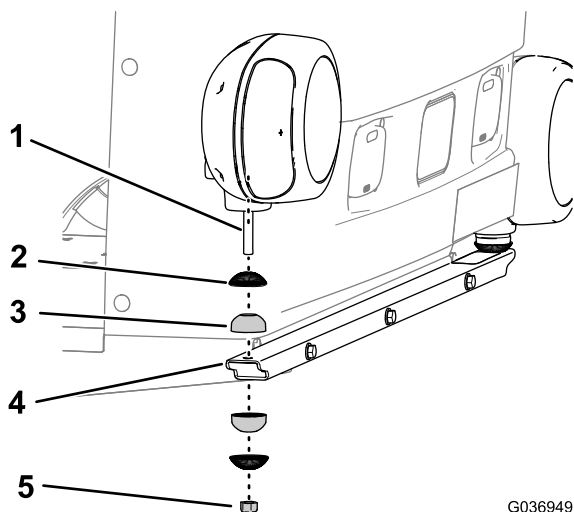


図 9

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1. ねじ山付きのポストヘッド
ライト | 4. 縦穴前灯火サポート |
| 2. ジョイントハーフ | 5. ロックナット10 mm |
| 3. 鋸歯付きシェル | |

- ヘッドライトについているねじ山付きのポストを、ヘッドライトサポート端部にある縦穴に合わせる 図 9。

注 上側ジョイントハーフと鋸歯付きシェルとが 図 9のように整列するように取り付けること。

- ステップ4で取り外した鋸歯付きシェル、ジョイントハーフ、ロックナットを使用して、前

灯火サポートにヘッドライトを取り付け、ナットを手締めで固定する。

- もう一つのヘッドライトにも、ステップ46の作業を行う。

後部ランプを取り付ける

- 後部灯火ブラケットの2つの穴を、中央のブームチャンネル鋼材についている2つの穴に合わせる。

注 ライトブラケットは、左用と右用とで異なります。ブラケットの短いフランジ部分が、チャンネル部と面一になるようにしてください。

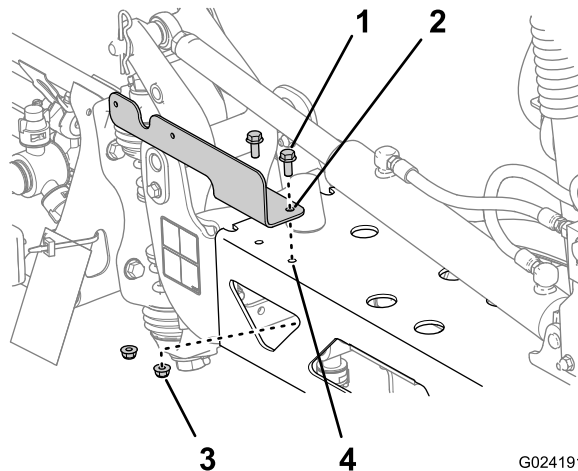


図 10

図は左用のブラケットの取り付け状態。右用も基本的に同じ。

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 1. フランジヘッドボルト5/16 x 3/4 インチ | 3. ロックナット5/16 インチ |
| 2. 後部灯火用ブラケット図は左側ブラケット | 4. ブームフレームのチャンネル部 |

- ブラケットをフレームに固定する フランジヘッドボルト5/16 x 3/4 インチ2本、ロックナット5/16 インチ2個を使用して 図 10のように取り付ける。
- 中央ブームチャンネル鋼材の反対側の後部灯火用ブラケットにも、ステップ1と2の作業を行う。
- 後部灯火アセンブリを、後部灯火用ブラケットに取り付ける。オレンジ色のレンズが外側を向くように取り付けること 図 11。

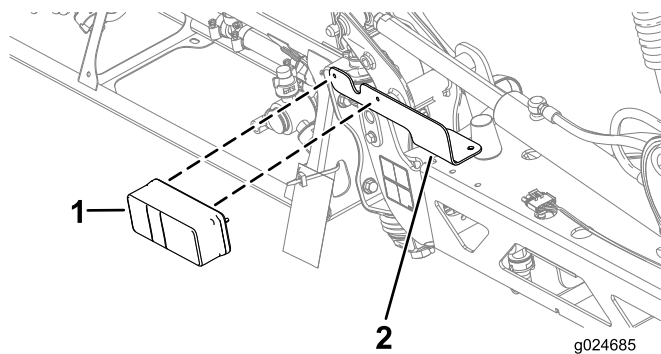


図 11

1. 後部灯火アセンブリ 2. 後部灯火用ブラケット

- 後部灯火アセンブリをブラケットに固定する灯火アセンブリに付属しているナット5/16-182個と、ロックワッシャ2枚を使用する。
- 中央ブームチャンネル鋼材の反対側の後部灯火用ブラケットにも、ステップ4と5の作業を行う。

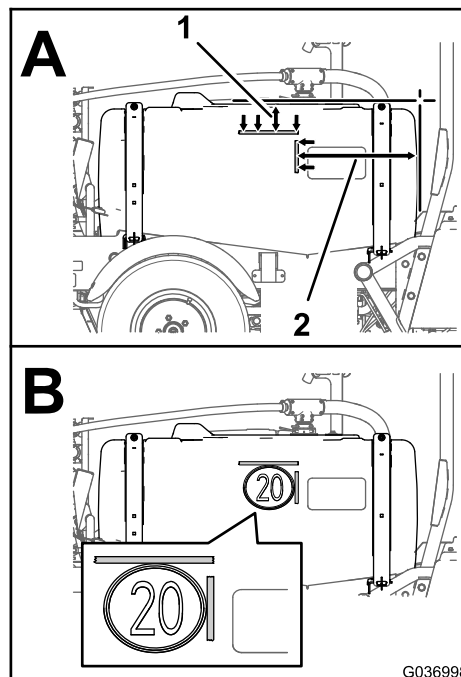


図 12

1. タンクの頂上からテープのエッジまで120mm 2. タンクの前面からテープのエッジまで469mm

- タンクの一番前から左右それぞれで、タンク側面に沿って真後ろに469mmを測って、この位置にテープでマーキングする図12のA。
- 速度デカルの裏紙を剥がす。
- デカルの上と前のエッジをマーキングテープ図12のBステップ2と1で作成したものに合わせる。
- デカルとタンクの間から空気を逃がしながら、デカルの上端から下端へ向かってしごくようにタンクに押し付けてデカルを貼り付ける。
- タンクからマスキングテープを取る。
- タンクの反対側でも36の作業を行う。

センターブームに速度標識を取り付ける

- 速度デカルの裏紙を剥がす図13のA。

4

速度標識とナンバープレート取り付けブラケットを取り付ける

この作業に必要なパーツ

3	デカル
1	速度標識
2	フランジヘッドボルト5/16 x 3/4 インチ
2	フランジロックナット5/16 インチ

スプレーヤの液剤タンクに速度デカルを取り付ける

- タンクの一番上から左右それぞれに、タンク側面に沿って真下に120mmを測って、この位置にテープでマーキングする図12のA。

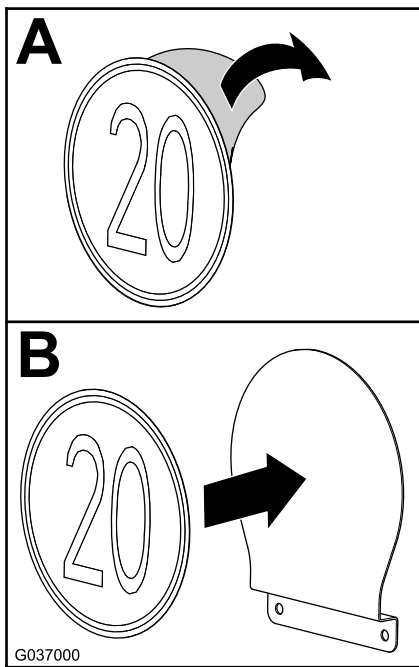


図 13

2. 図 13 の B のように、標識板にデカルを合わせる。
3. デカルとタンクの間から空気を逃がしながら、デカルの上端から下端へ向かってしごくようにタンクに押し付けてデカルを貼り付ける。
4. 昇降シリンダ用マニホルドを昇降シリンダマウントに固定しているフランジロックナット 5/16 インチ 2 個を外す 図 14。

注 フランジヘッドボルト 5/16 x 1 インチは 2 本ともつけたままにしておいてください。

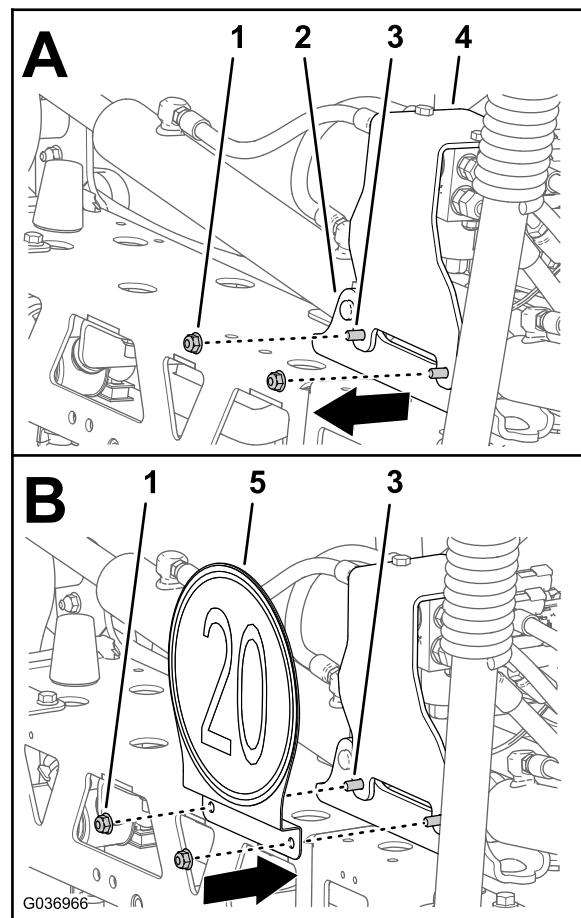


図 14

1. フランジロックナット 5/16 インチ
2. 昇降シリンダ用マウント
3. フランジヘッドボルト 5/16 x 1 インチ
4. ブラケット昇降シリンダのマニホルド
5. 速度標識

5. フランジヘッドボルト 5/16 x 1 インチ 2 本に、速度標識を取り付けるステップ 4 で取り外したとフランジロックナット 5/16 インチ 2 個を使用する。
6. ボルトとナットを $19.825.4\text{N} \cdot \text{m}$ $2.02.6\text{kg} \cdot \text{m} = 175.225\text{in} \cdot \text{lb}$ にトルク締めする。

ナンバープレート用ブラケットを取り付ける

1. 支持ブラケットに、ナンバープレート用ブラケットを取り付けるフランジヘッドボルト 5/16 x 3/4 インチ 2 本、フランジロックナット 5/16 インチ 2 個を使用し 図 15 のように取り付ける。

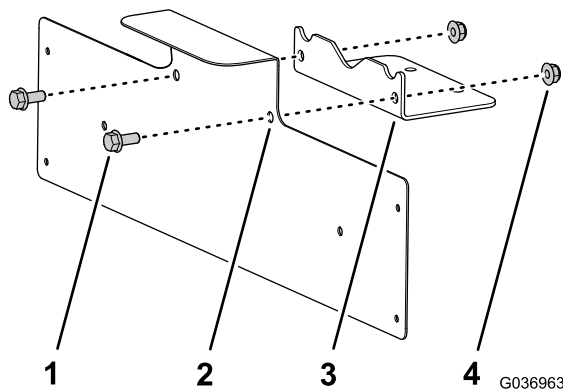


図 15

- 1. フランジヘッドボルト5/16 x 3/4 インチ
- 2. ナンバープレートブラケット
- 3. サポートブラケット
- 4. フランジロックナット5/16 インチ

- 2. 支持ブラケットの穴を、センターブームのフレームについている穴に合わせる 図 16のA。

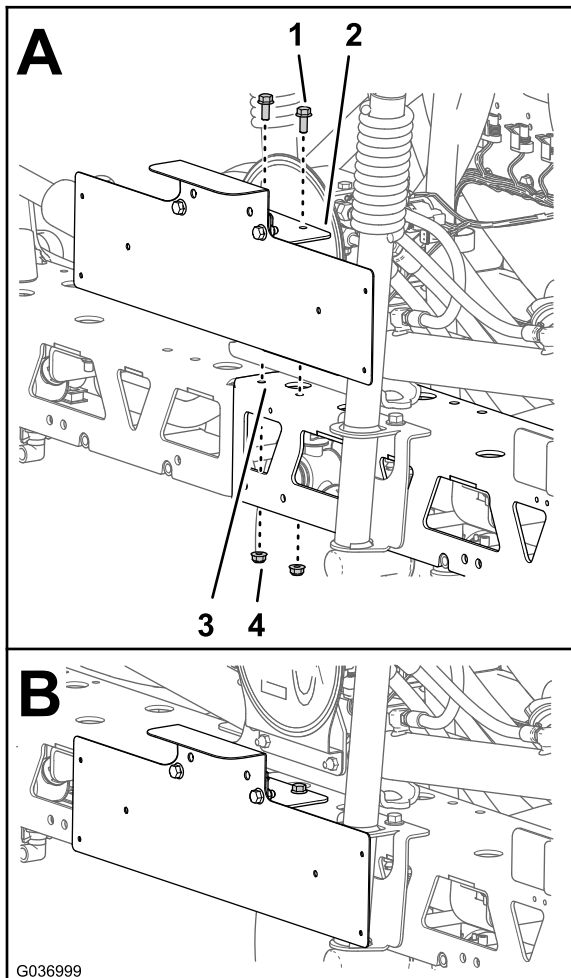


図 16

- 1. フランジヘッドボルト5/16 x 3/4 インチ
- 2. サポートブラケット
- 3. フレームセンターブーム
- 4. フランジロックナット5/16 インチ

- 3. 支持ブラケットを、センターブームに組み付ける 図 16のBフランジヘッドボルト 5/16 x 3/4 インチ 2本とフランジロックナット 5/16 インチ 2個を使用する。

5

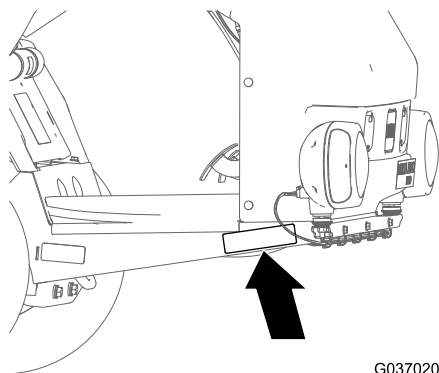
データプレートを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	データプレート
4	リベット5 x 10mm

手順

- 1. 右側プラットフォームチャネルの前端から後方に向かって、51mmを測って鉛筆でマーキングする 図 17。



G037020

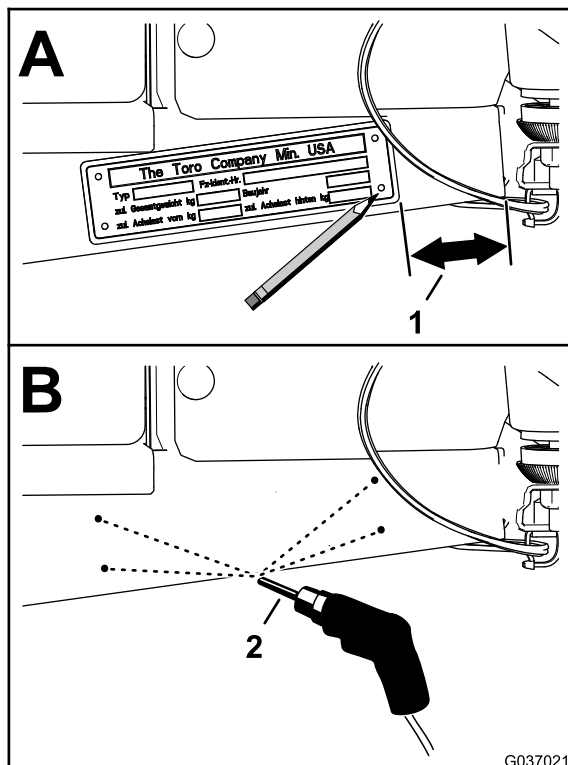
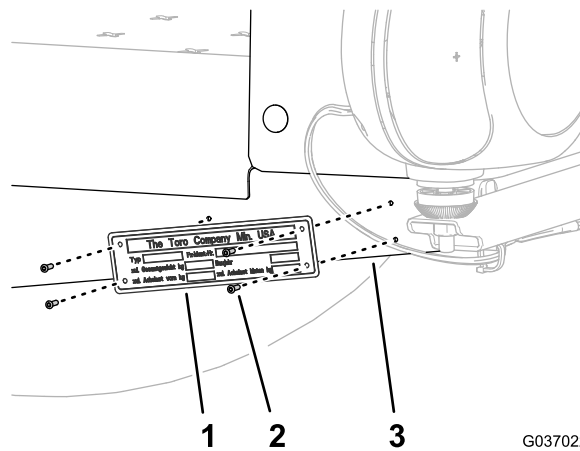


図 17

2. 図 17 のように、データプレートをプラットフォームチャンネルに合わせて、4つの穴の位置にマークを付ける。
3. マーキングした4点にポンチを打つ 図 17。
4. ポンチマーク部分に直径 3mm の穴を4つ開ける 図 17。
5. データプレートをプラットフォームチャンネルに合わせて、リベットで固定する 図 18。



G037022

図 18

1. データプレート
2. リベット
3. 右側プラットフォームのチャンネル

6

方向指示器スイッチを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	方向指示器スイッチ
1	ホースクランプ

手順

1. 方向指示器スイッチを、ステアリングホイールのバルブに整列させる。

注 フォームマーカを搭載しているかどうかによって方向指示器スイッチの取り付け向きは変わります。

2. ステアリングホイールのバルブにホースクランプを通し、そのクランプを方向指示器スイッチの開口部に挿入する 図 19。
3. ホースクランプで、方向指示器スイッチをステアリングコラムに固定する 図 19。

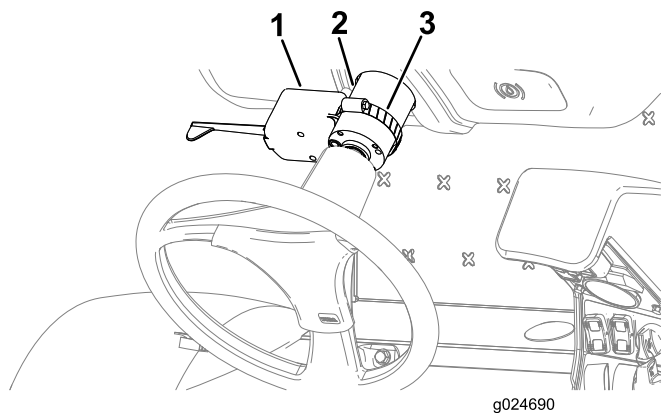


図 19

- 1. 方向指示器スイッチ
- 2. ステアリングホイールのバルブ
- 3. ホースクランプ

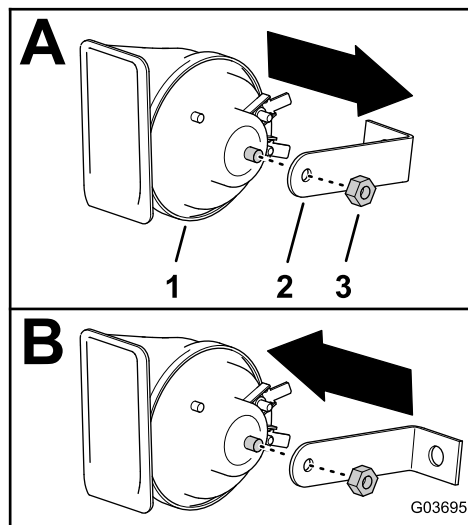


図 20

- 1. ホーン
- 2. 90° ブラケット
- 3. ナット

- 2. 90° ブラケットを 図 20 のように回してセットし、ホーンアセンブリの取り付けスタッドに仮止めするステップ 1 で外したナットを使用する。

注 ホーンのナットの本締めは後に行います。

- 3. 90° ブラケットの短い方の足にあつ穴を、後プラットフォームのチャネルの穴に合わせる 図 21。
- 4. プラットフォームのチャネルに、90° ブラケットを取り付けるフランジヘッドねじ 5/16 x 3/4 インチ、フランジロックナット 5/16 インチで 図 21 のように取り付ける。

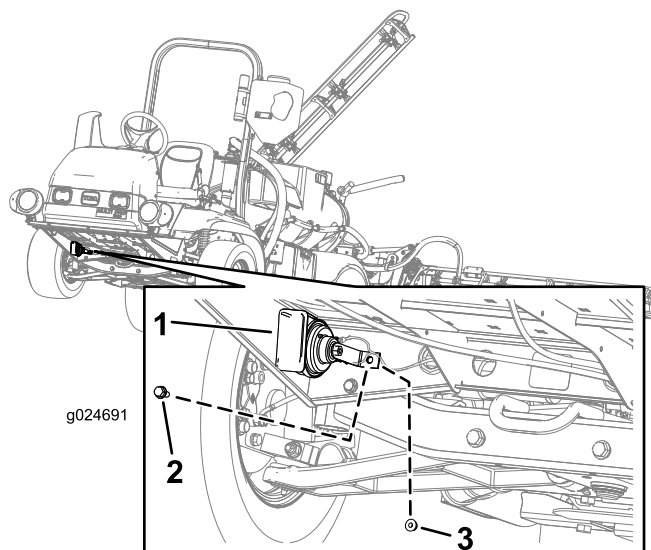


図 21

- 1. ホーンアセンブリ
- 2. フランジヘッドねじ 5/16 x 3/4 インチ
- 3. フランジロックナット 5/16 インチ

7

ホーンを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ホーンアセンブリ
1	90° ブラケット
1	フランジヘッドねじ 5/16 x 3/4 インチ
1	フランジロックナット 5/16 インチ

手順

- 1. ホーンアセンブリから、ナットと 90° ブラケットを外す 図 20。

- フランジヘッドねじとフランジロックナットを19.825.4N m 2.02.6kg.m = 175225in-lb にトルク締めする。

8

フラッシュモジュールとメインブロックヒューズを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	フラッシュモジュール
1	プッシュインファスナー
1	ヒューズ (15 A)

フラッシュモジュールを取り付ける

- フラッシュモジュールを、機体フレームについている穴に合わせる [図 22](#)。
- フラッシュモジュールの穴から機体のフレームへ、押し込み型ファスナーを通す [図 22](#)。

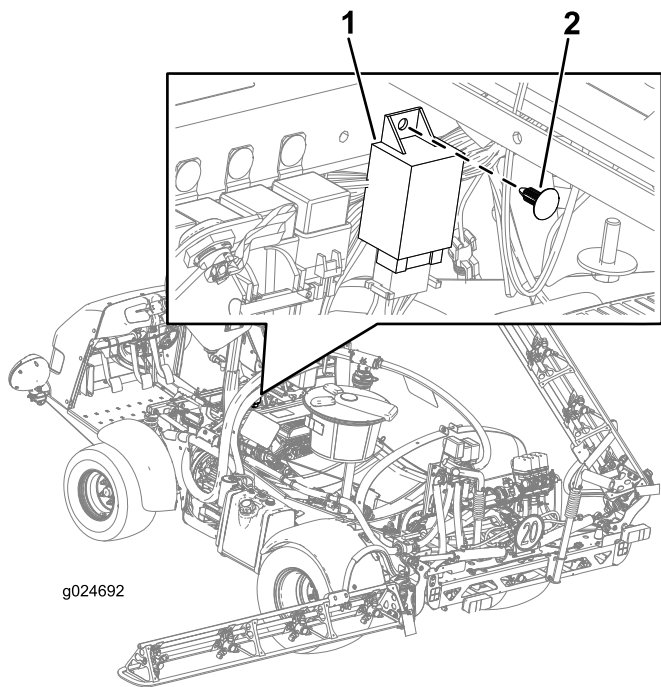


図 22

- フラッシュモジュール
- プッシュインファスナー

メインブロックヒューズを取り付ける

メインブロックフレームにヒューズを差し込む [図 23](#)。

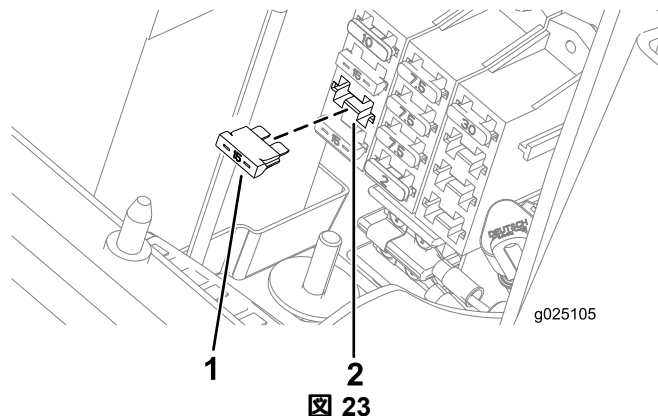


図 23

- ヒューズ (15 A)
- メインブロックフレーム

9

ワイヤハーネスを機体に敷設する

この作業に必要なパーツ

1	ワイヤハーネス
6	ケーブルタイ

ワイヤハーネスの敷設準備

以下の図を参考にして、ワイヤハーネスを機体に敷設します [図 24](#)。

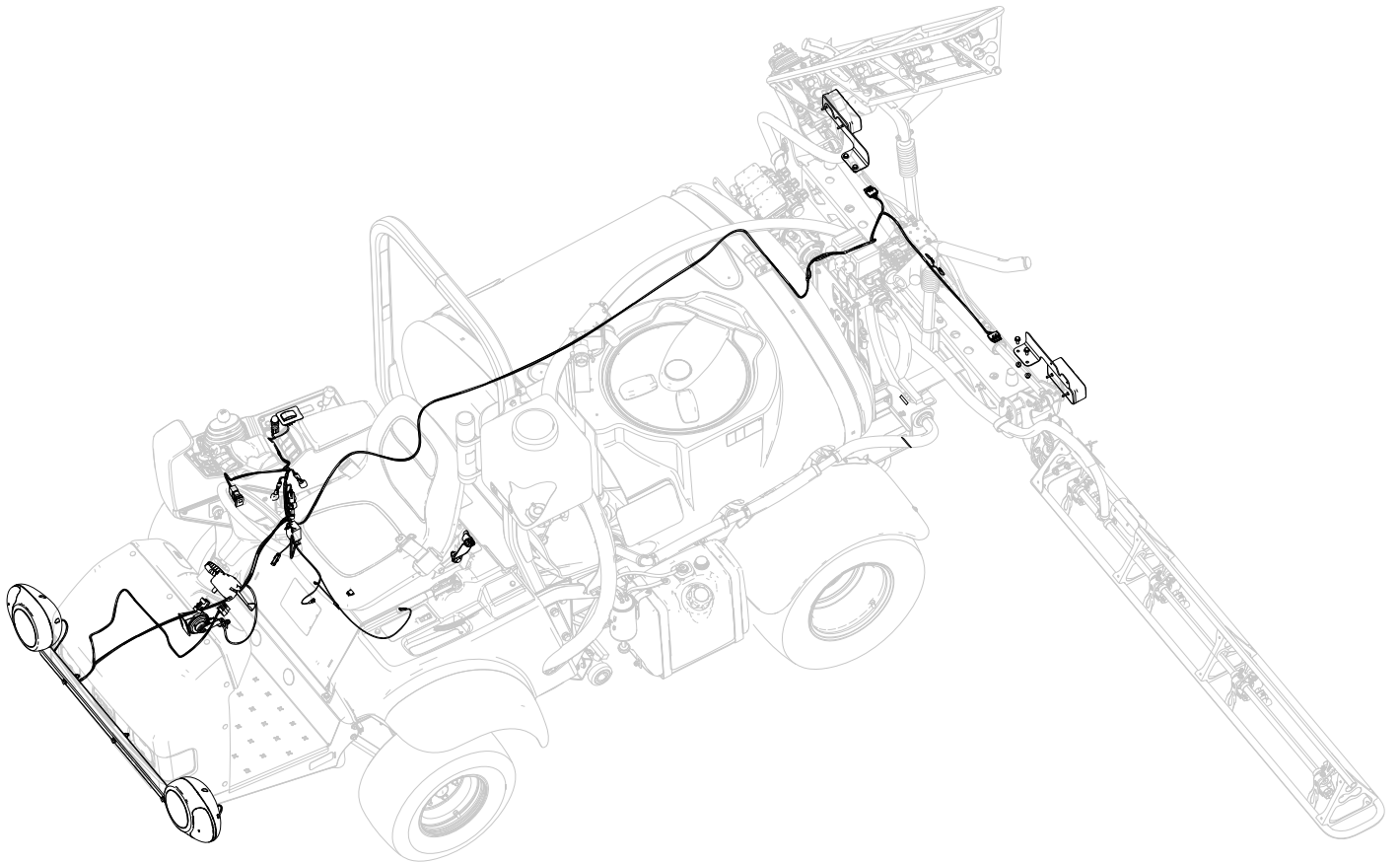


図 24

ワイヤハーネスをサイドコンソールへ敷設する

1. 座席シュラウドの前を通してハーネスを敷設する [図 25](#)。

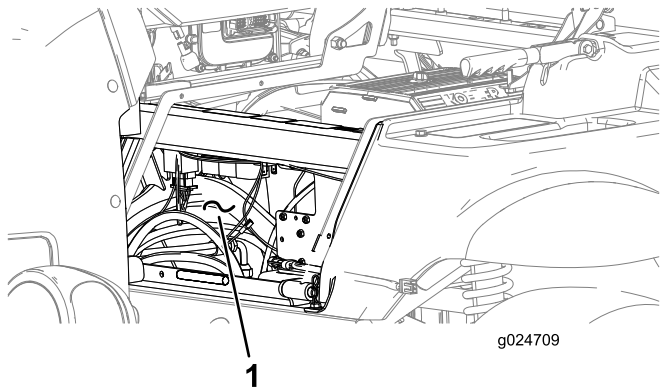


図 25

1. 座席シュラウドの前部にある開口

2. ワイヤハーネスをサイドコンソールに敷設する [図 26](#)。

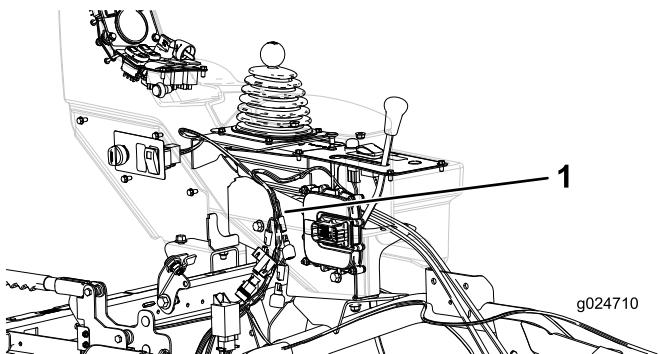


図 26

1. ハーネス

ワイヤハーネスをバッテリーへ敷設する

1. サイドコンソールから、左側向け、ハーネスをフラッシュモジュールまで敷設する。
2. ハーネスのリング端子を、バッテリーのプラス+端子まで持って行く [図 27](#)。

注 座席シュラウドと座席を取り付ける直前に、リング端子のついたハーネス部分を、バッテリーのプラス+端子まで引き入れてください。

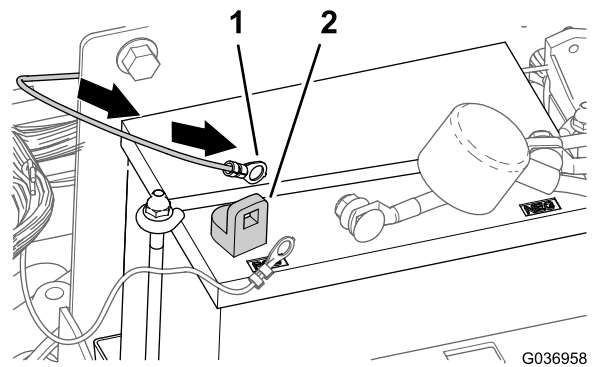


図 27

1. リング端子
2. バッテリーのプラス端子

ワイヤハーネスを方向指示器へ敷設する

1. ホースカバーを機体に固定しているボルト2本を外してホースカバーを取り外す [図 28](#)。

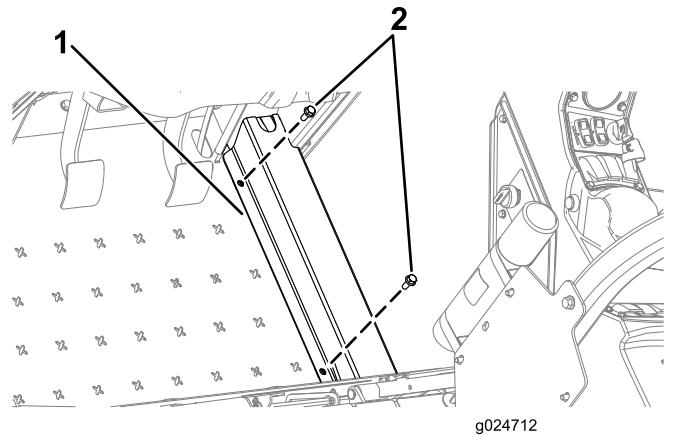


図 28

1. ホースカバー
2. ボルト

2. ワイヤハーネスをホースに沿って車体前部へ向けて配設し、ヘッドライト、ホーン、方向指示器に接続できるようにする。
3. ワイヤハーネスについている8口のコンネクタを、方向指示器スイッチの8ピンコンネクタに接続する [図 29](#)。

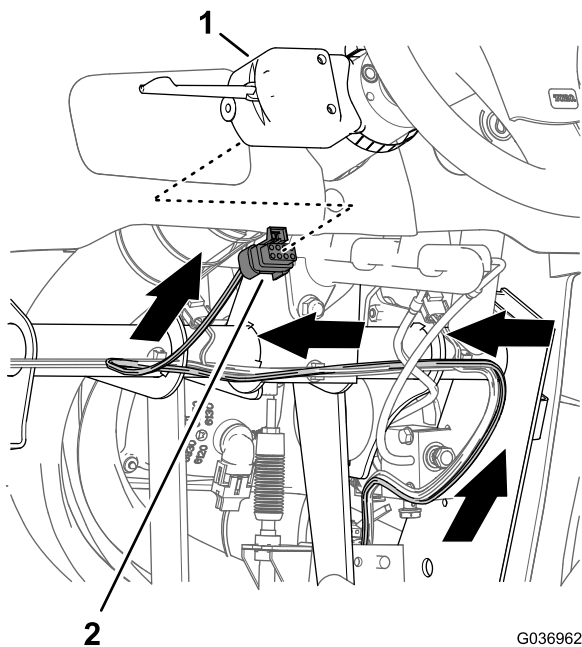


図 29

G036962

1. 方向指示器スイッチ 2. 8ソケットコネクタ

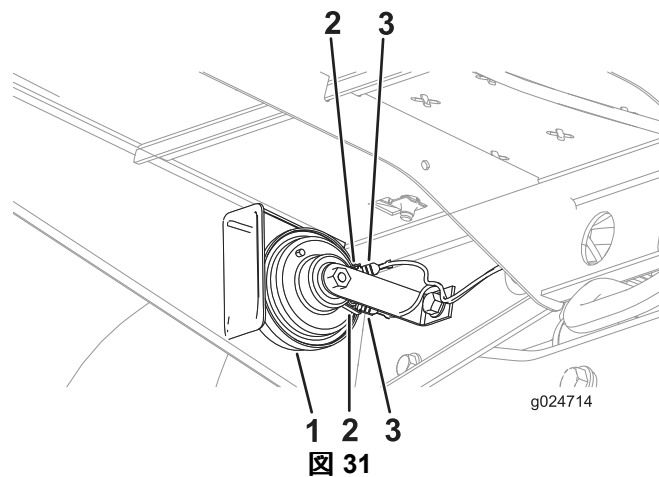


図 31

g024714

1. ホーン 2. ホーンの端子 3. ワイヤハーネス端部の端子

3. ホーンを 90° ブラケットに固定しているナットを手締めする 図 207 ホーンを取り付ける (ページ 11) を参照。

ワイヤハーネスをホーンへ敷設する

1. 後部アングルプラットフォームの穴についているグロメットハトメにワイヤハーネスを通してホーンへ導く 図 30。

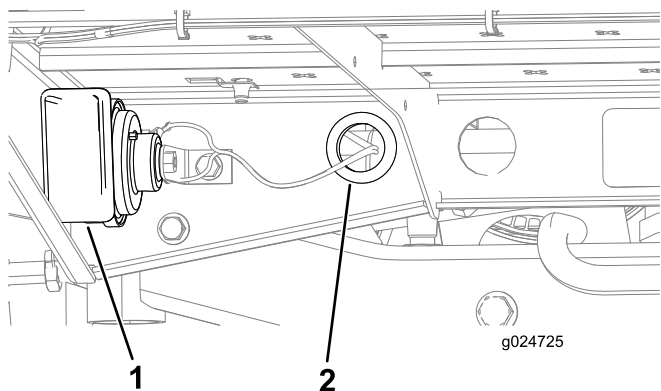


図 30

g024725

1. ホーン警笛 2. 穴についているハトメ

2. ワイヤハーネスのうち、端子が2つついている端部を、ホーンの端子2つに接続する 図 31。

注 必要に応じてホーンを回転させて、ワイヤハーネスの端子に接続する。

ワイヤハーネスをヘッドライトへ敷設する

1. ホースに沿って、ワイヤハーネスをフロアパンの開口部に入れる 図 32。

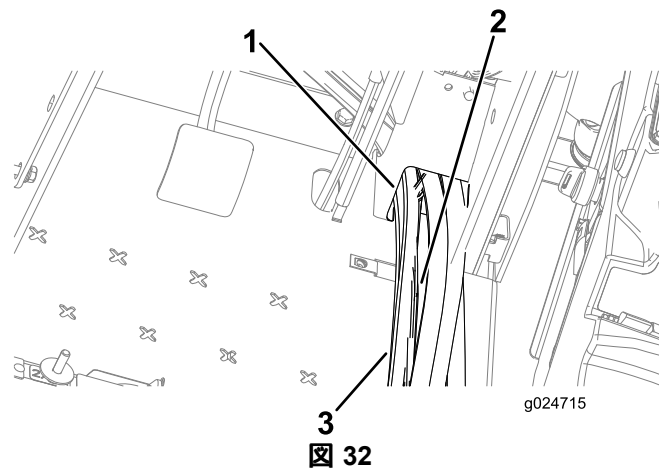


図 32

g024715

1. フロアパンの開口部 2. ワイヤハーネス 3. ホース

2. ワイヤハーネスの短いコードを右側ヘッドライトに接続する。
3. ワイヤハーネスの長いコードを左側ヘッドライトに接続する。
4. ワイヤハーネスの6口コネクタに、右側ヘッドライトの6ピンコネクタを接続する 図 33。

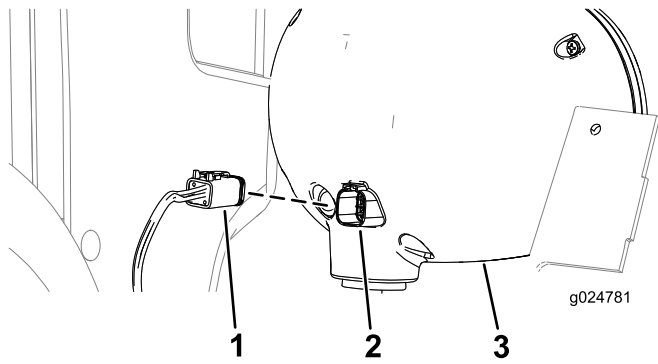


図 33

1. 6口コネクタ
2. 6ピンコネクタ
3. 右側ヘッドライト

5. 左側ヘッドライトにもステップ4の作業をする。
6. ホースカバーを運転台の床に取り付けるステップ1ワイヤハーネスを方向指示器へ敷設する(ページ14)で外したボルト2本を使用する。

ワイヤハーネスをフラッシュモジュールに接続する。

1. ワイヤハーネスについている6口のコネクタを、フラッシュモジュールの6枚ブレードコネクタに接続できるように配設する(図34)。

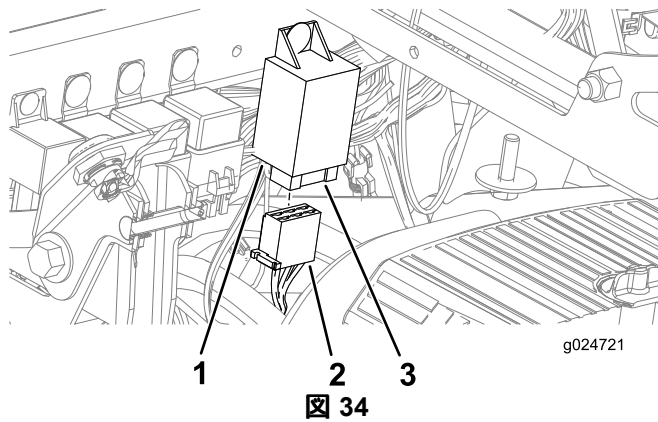


図 34

1. フラッシュモジュール
2. 6ソケットコネクタ
3. 6枚ブレードコネクタ

2. フラッシュモジュールにコネクタを接続する。

ワイヤハーネスをテールライトへ敷設する

1. ワイヤハーネスのうち、テールライトのコードを、フラッシュモジュールから車両後部へ、右側フレームチューブ沿いフレームチューブとエンジンの間に敷設する(図35)。

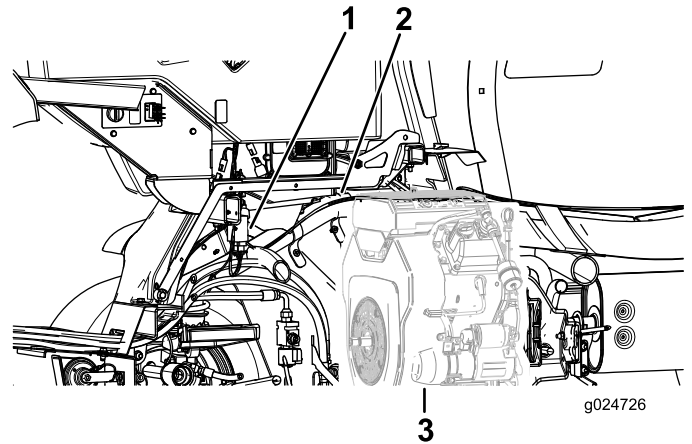


図 35

1. フラッシュモジュール
2. 右側フレームチューブ
3. エンジン

2. ワイヤハーネスを右側フレームチャネルタンクの近くに沿って配設する(図36)。

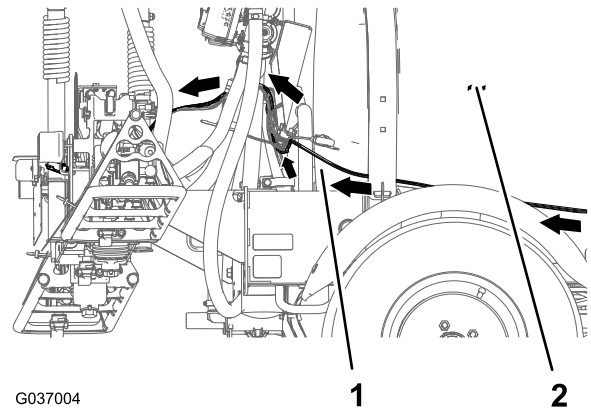


図 36

1. ワイヤハーネス
2. タンク

3. ワイヤハーネスを、ブームバルブブラケットを横断するように配設する(図37)。

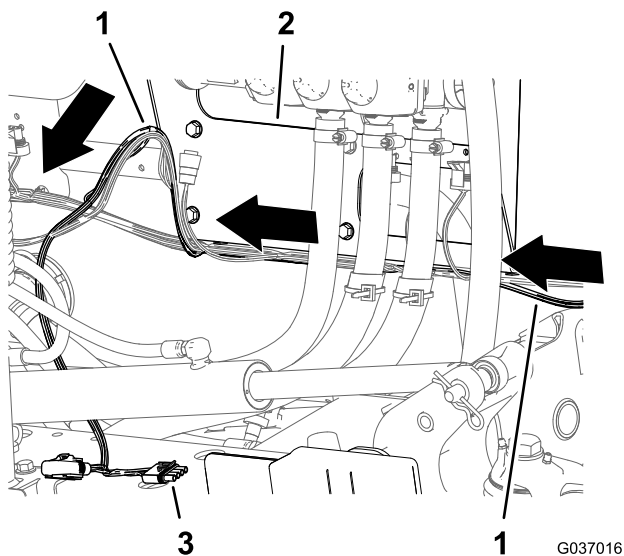


図 37

G037016

1. ワイヤハーネス
2. ブームバルブアセンブリ
3. 4ソケットコネクタ左後ろの方向指示器・ブレーキランプ

4. ワイヤハーネスを、フローメータの左側へ出し、そこからboomフレームのチャンネル部に配設する 図 38。

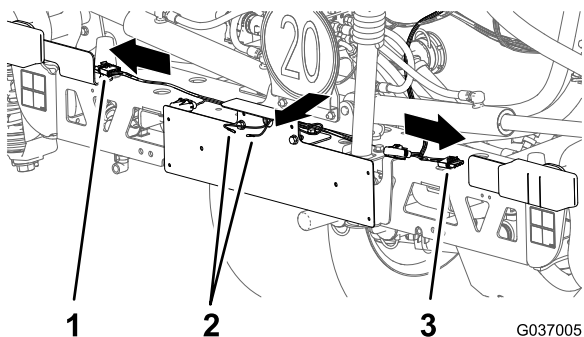


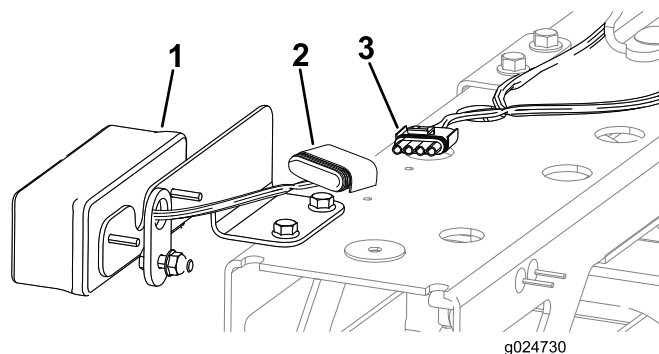
図 38

G037005

1. 4ソケットコネクタ左後ろの方向指示器・ブレーキランプ
2. 弾丸形コネクタナンバープレート
3. 4ソケットコネクタ右後ろの方向指示器・ブレーキランプ

5. LICENSE LIGHT というラベルの付いた弾丸形コネクタ2個をナンバープレート用ブラケットの穴25mmに通す 図 38。

6. ワイヤハーネスの4ソケットコネクタに、テールライトの4ピンコネクタを接続する 図 39。



g024730

図 39

1. テールライト
2. 4ソケットコネクタ
3. 4ピンコネクタ

7. もう1個のテールライトにもステップ6の作業を行う。

10

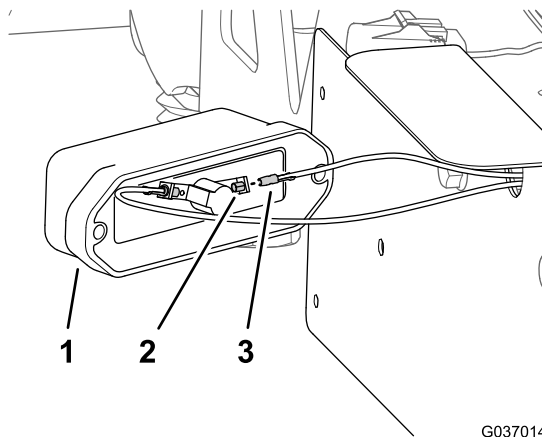
ナンバープレートライトを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ナンバープレートライト
1	ねじ#10 x 5/8 インチ
2	ロックナット (#10)

手順

1. LICENSE LIGHT というラベルの付いた弾丸形コネクタ2個をナンバープレート用ライトの2つのソケットに接続する 図 40。



G037014

図 40

1. ナンバープレートライト
2. ソケット
3. 弾丸形コネクタラベルは LICENSE LIGHT

2. ライトのレンズを下方へ向け、ライトについている穴を、ナンバープレート用のブラケットの穴に合わせる [図 41](#)。

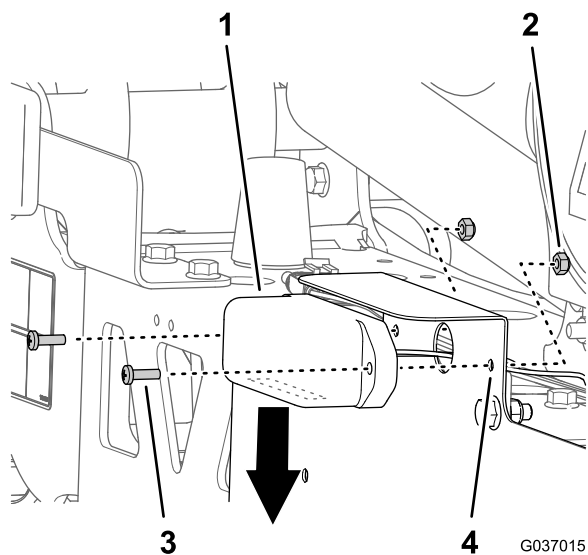


図 41

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. ナンバープレートライト | 3. ねじ#10 x 5/8 インチ |
| 2. ロックナット (#10) | 4. ナンバープレートブラケット |

3. ライトをブラケットに固定する [図 41](#) ボルト #10 x 5/8 インチ2本とロックナット#102個を使用する。

注 ライトとナンバープレート用ブラケットの間にコードがはさまれていないことを確認してください。

11

ハザードスイッチを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ハザードスイッチ
---	----------

手順

1. サイドコンソールのマウントにあるコントロールパネルについている、ハザードスイッチ用のプラグを打ち抜く [図 42](#)。

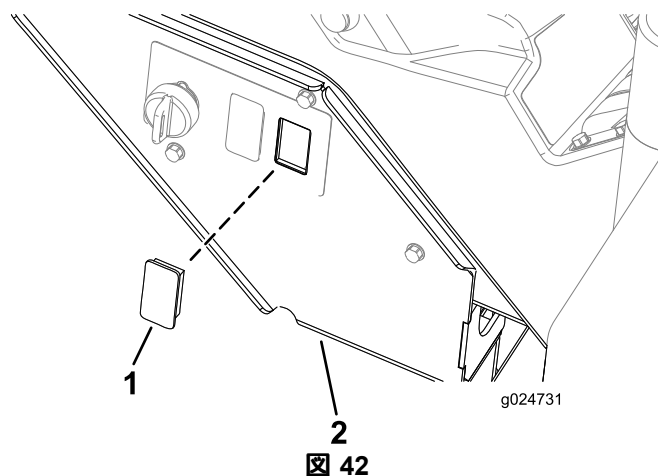


図 42

1. 打ち抜きプラグ
2. サイドコンソールのマウント

2. サイドコンソールのマウントに打ち抜いた穴に、ワイヤハーネスの8口コネクタを通す [図 43](#)。

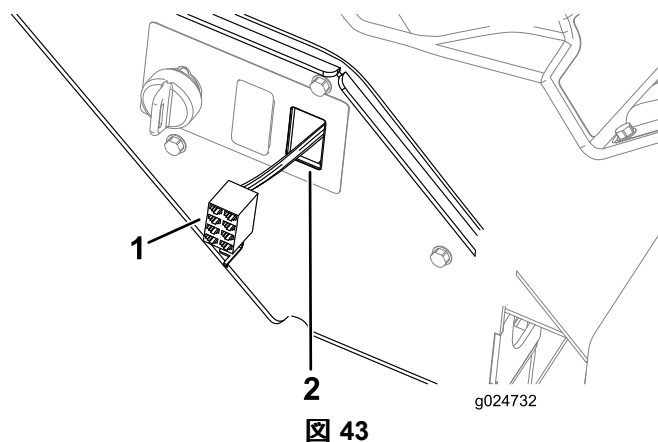


図 43

1. 8口コネクタ
2. サイドコンソールに作った穴

3. ワイヤハーネスの8口コネクタに、ハザードスイッチの8枚ブレードコネクタを接続する [図 44](#)。

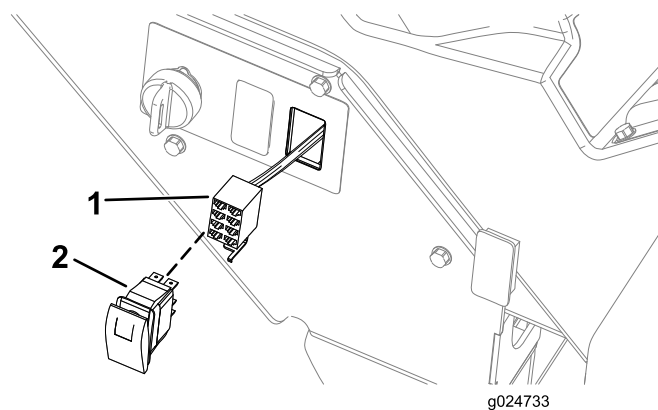


図 44

1. 8口コネクタ
2. ハザードスイッチ8枚ブレードコネクタ

12

灯火スイッチとホーンボタンを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ホーンスイッチ
1	ボタンカバー
1	3ポジションスイッチ
1	灯火スイッチのステッカープレーン

ホーンのスイッチを取り付ける

1. デファレンシャルロックのロッドについているノブを外す [図 45](#)。
2. [図 45](#)に示すように、六角ヘッドねじ1/4 x 1/2 インチ4本を外す。

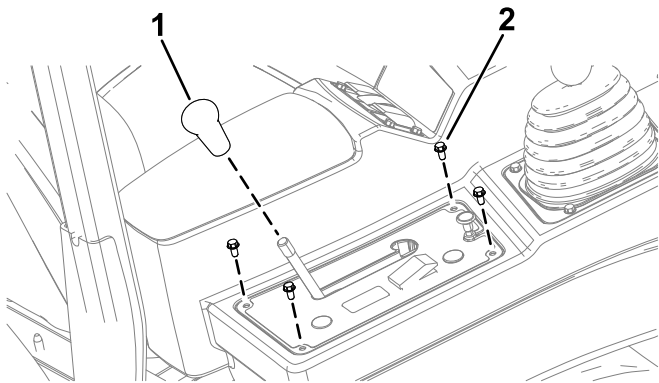


図 45

1. ノブ
2. 六角ヘッドねじ1/4 x 1/2 インチ

3. コントロールパネルのカバーとチョークコントロールを持ち上げる [図 46](#)。

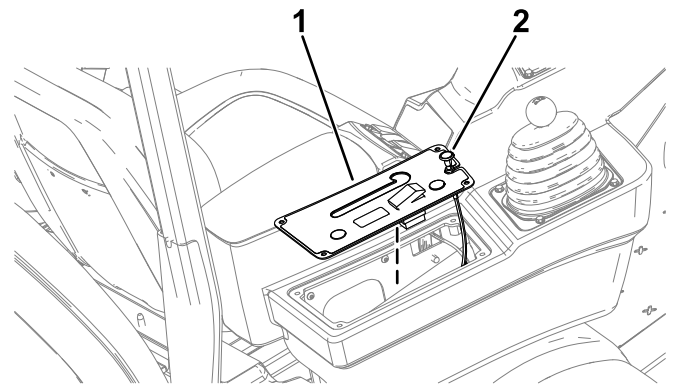


図 46

1. コントロールパネルのカバー
2. チョークコントロールバー

4. コントロールパネルのカバーについている、丸いプラグを外す [図 47](#)のA。

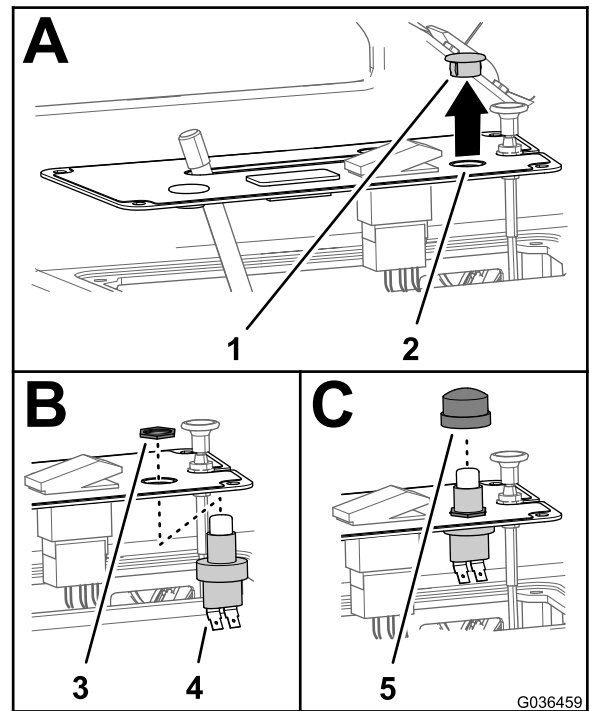
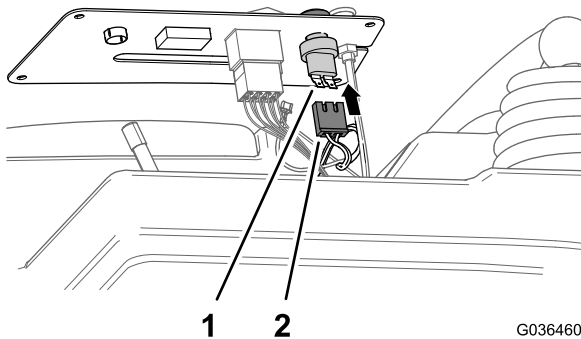


図 47

1. パネル用プラグ丸
2. コントロールパネルのカバー
3. ジャムナットホーンスイッチ
4. ホーンスイッチ
5. ボタンカバー

5. コントロールパネルのカバーにホーンスイッチを組み付けるジャムナットを使う。ジャムナットは手締めする [図 47](#)のB。
6. ホーンスイッチにボタンカバーを取り付ける [図 47](#)のC。
7. キットに入っている2ピンソケットを、ホーンスイッチの2枚ブレードコネクタに接続する [図 48](#)。



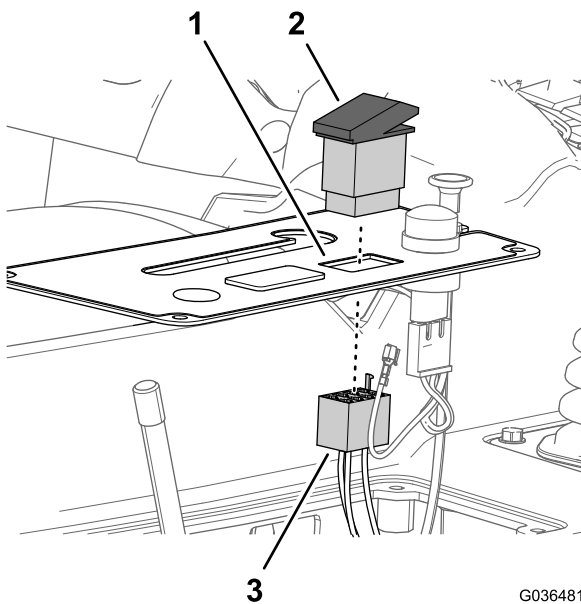
1 2
図 48

G036460

1. ホーンスイッチ 2. 2ピンコネクタ

ライトスイッチを取り付ける

1. 既存の灯火スイッチについている8口コネクタを外す 図 49。



1 2 3
図 49

G036481

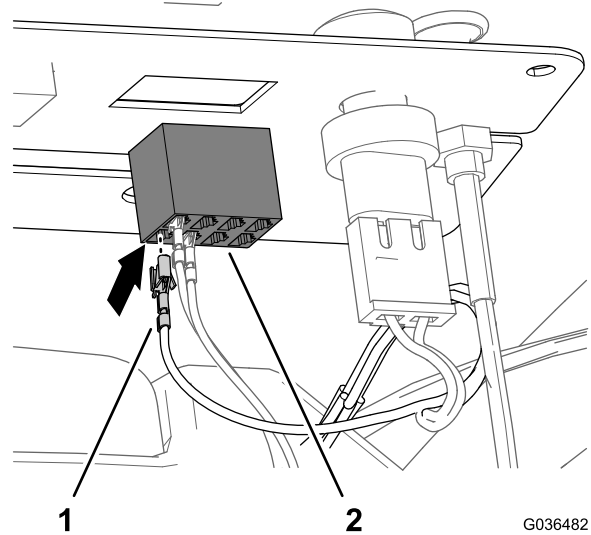
1. コントロールパネルのカバー 3. 8口コネクタ
2. 既存の灯火スイッチ

2. コントロールパネルのカバーから、古いライトスイッチを外す 図 49。

注 外したスイッチは廃棄して構いません。

3. キットのハーネスについている1ソケットコネクタを、メインハーネスの8ソケットコネクタの1番のスロットに差し込む 図 50。

注 ブレードは、コネクタについている8個のスロットのうちの1番スロットに接続してください。他のスロットでは正しく作動しません。

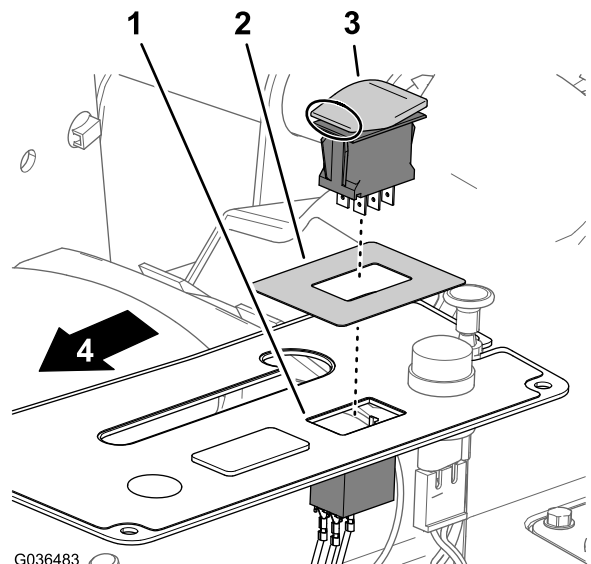


1 2
図 50

G036482

1. ソケットコネクタ 2. 灯火スイッチのコネクタ No.1スロット

4. コントロールパネルカバーにライトスイッチのデカルを取り付けるライトスイッチ用の穴がデカルの穴の中心にくるように、そして SONIC BOOM の文字が機体の後方側にくるように取り付ける 図 51。



1 2 3 4
図 51

G036483

1. コントロールパネルのカバー 3. 3ポジションスイッチプレート
2. 灯火スイッチのステッカー 4. 機体後方

5. 3ポジションのプレーンスイッチハザードマークが付いていないスイッチを、ライトスイッチの開口部に取り付けるスイッチのテール側が後方を向くように取り付ける 図 51。

6. 3ポジションのプレーンスイッチに、マシンのハーネスにある8ソケットコネクタを接続する 図 52。

13

バッテリーを接続する

必要なパーツはありません。

手順

1. 車両のワイヤハーネスのリング端子、キットのワイヤハーネスのリング端子、バッテリーのプラスケーブル端子を、バッテリーのプラス端子に取り付ける [図 54](#)。

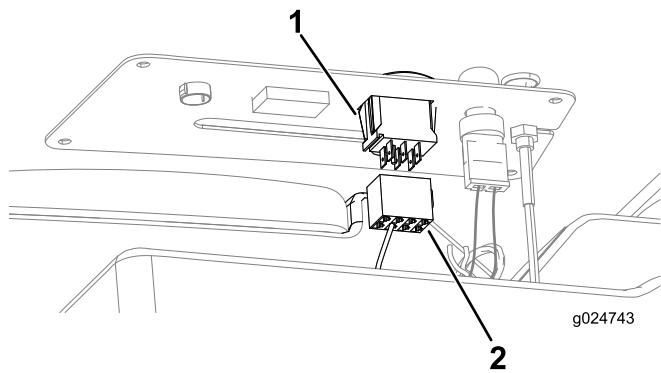


図 52

1. 3ポジションスイッチ
2. 8ソケットコネクタラインがNo.1スロットに入った状態

7. コントロールパネルのカバーをサイドコンソールに合わせる [図 53](#)。

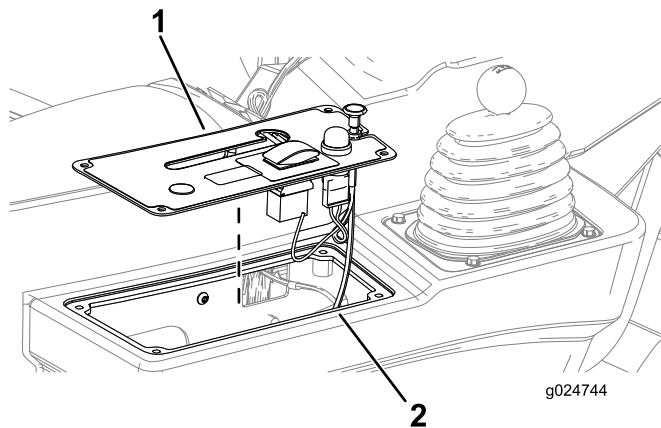


図 53

1. コントロールパネルのカバー
2. サイドコンソール

8. コントロールパネルのカバーをサイドコンソールに固定する六角ヘッドねじ1/4 x 1/2 インチ4本ステップ2で取り外したものを使用する。
9. デファレンシャルロックのロッドにノブを取り付ける [図 45](#)。

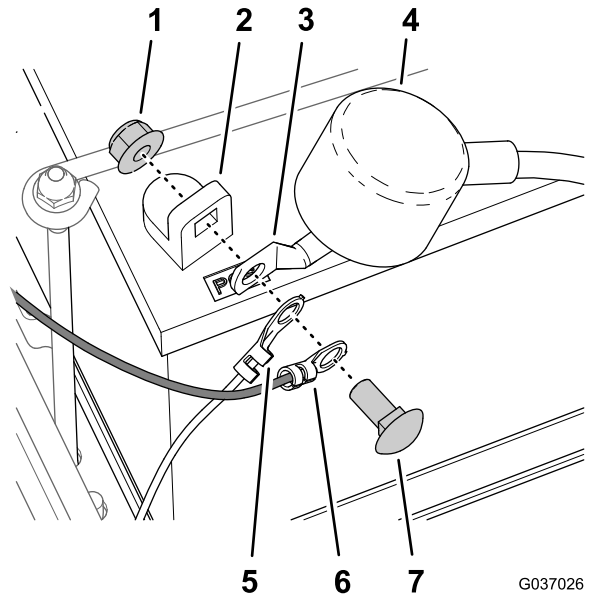


図 54

1. ナット
2. プラス端子
3. 端子プラスケーブル)
4. 絶縁カバー
5. リング端子車両のワイヤハーネス
6. リング端子キットのワイヤハーネス
7. ボルト

2. リング端子とバッテリーケーブルの端子とを、バッテリーに固定する [図 54](#)ステップ41 マシンの準備を行う (ページ 4) で外したボルトとナットを利用する。
3. バッテリーのプラス端子に赤いカバーを取り付ける [図 54](#)。

14

座席ロックを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ロック取り付けブラケット
1	ラッチ
1	グリップ
1	六角ヘッドねじ12 x 30 mm
1	ロックナット12 mm

手順

1. クレビスピンについているヘアピンを抜き取る [図 55](#)。

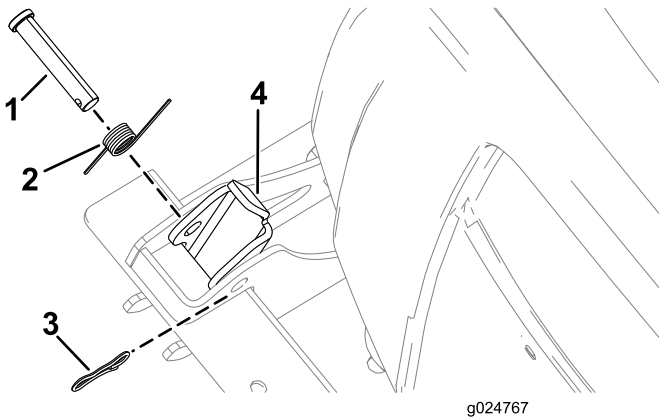


図 55

1. クレビスピン
2. スプリング
3. ヘアピン
4. ラッチ

2. ラッチからクレビスピンとスプリングを外す [図 55](#)。

3. ロックブラケットにクレビスピンを途中まで差し込む [図 56](#)。

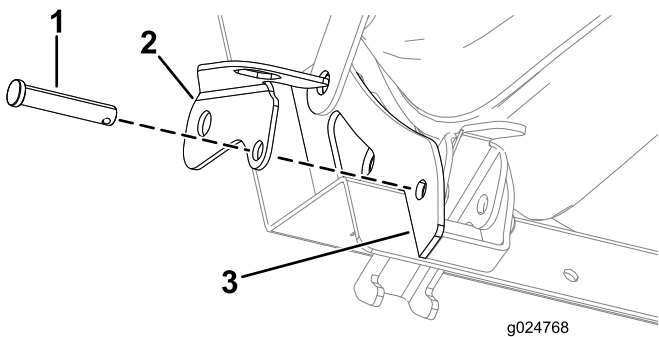


図 56

1. クレビスピン
2. ロックブラケット
3. 外側座席ガセット

4. ロックブラケットとクレビスピンを、外側座席ガセットの穴に合わせる [図 56](#)。
5. ラッチについている穴を、座席ガセットの穴に合わせる [図 57](#)。

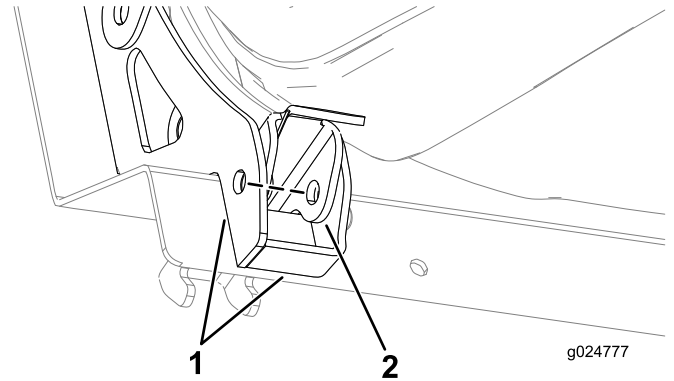


図 57

1. 座席ガセット
2. ラッチ

6. クレビスピンを内側に更に押し込んで座席ラッチの穴に通す [図 58](#)。

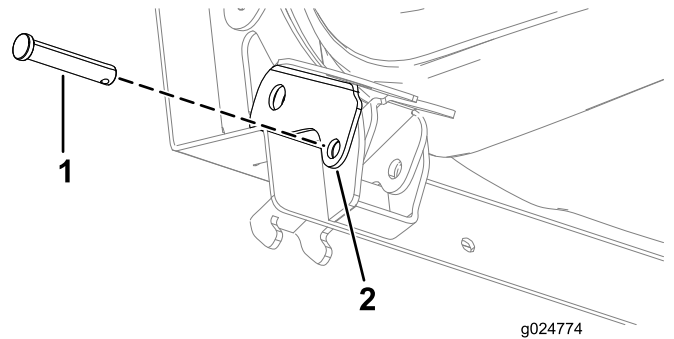


図 58

1. クレビスピン
2. 座席ラッチ

7. クレビスピンにスプリングを取り付ける [図 59](#)。

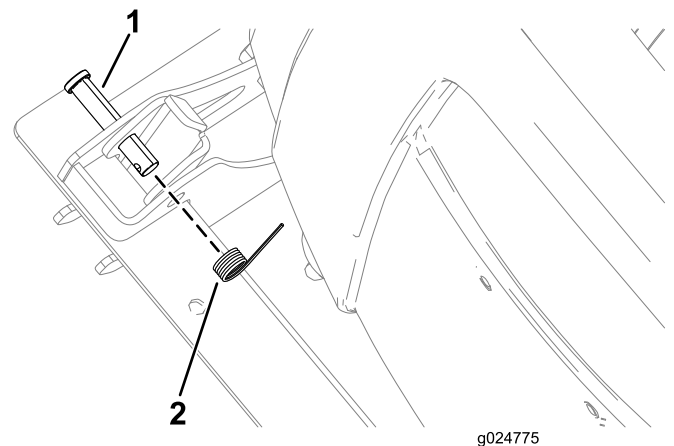


図 59

1. クレビスピン
2. スプリング

8. 座席ラッチの穴と内側座席ガセットの穴に完全にクレビスピンを通す。

9. ロックブラケットを外側座席ガセットに固定する六角ヘッドねじ12 x 20 mmとロックナット12 mmを使用して図 60に示すように固定する。

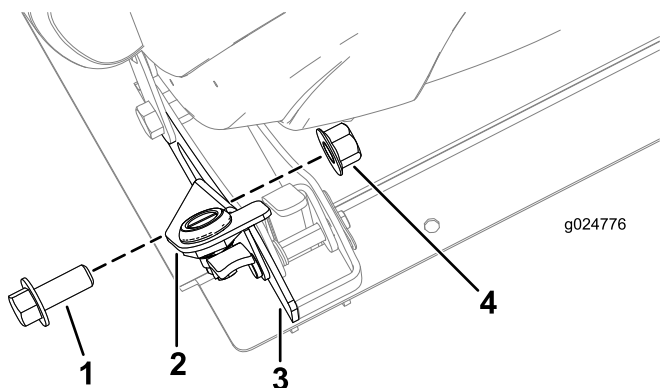


図 60

1. 六角ヘッドねじ12 x 30 mm 3. 外側座席ガセット
2. ロックブラケット 4. ロックナット12 mm

15

運転席を取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

1. ロック取り付けブラケットのグリップとラッチが上向きになっていることを確認する図 61。

注 グリップが正しい位置にない場合には、ラッチについているスロットにねじ回しを差し込んでグリップを回して上向きにしてください。

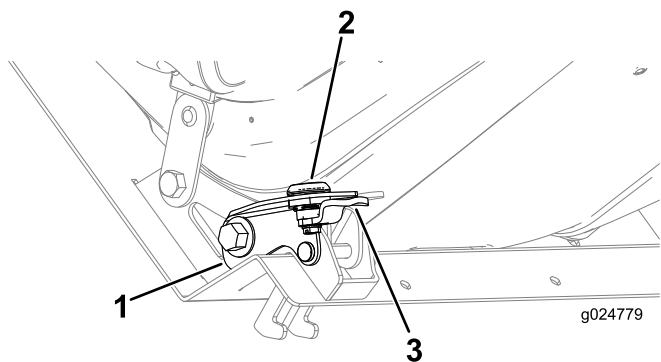


図 61

1. ロック取り付けブラケット 3. グリップ
2. ラッチ

2. 座席と座席パンを機体フレームについている穴座席が元々取り付けられていたところに合わせる図 62。

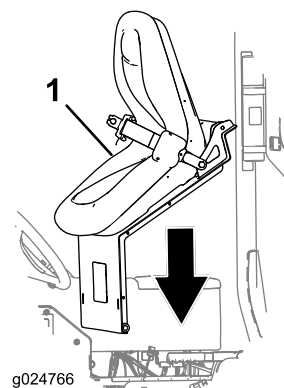


図 62

1. 運転席と座席パン

3. 座席と座席パンをシャーシに固定するヘアピン2本を取り付ける図 63。

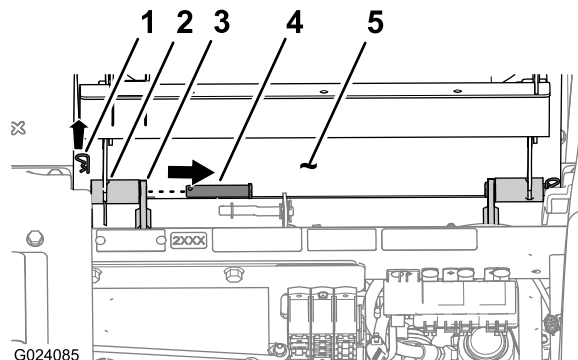


図 63

1. ヘアピン 4. ピボットピン
2. ピボットフィッティング座席 5. 座席パン
3. シャーシブラケット

4. 座席パンのピボットフィッティングをシャーシブラケットに固定するヘアピン2本を取り付ける図 63。
5. 機体シャーシ用ハーネスのコネクタを座席スイッチのコネクタに接続する図 64。

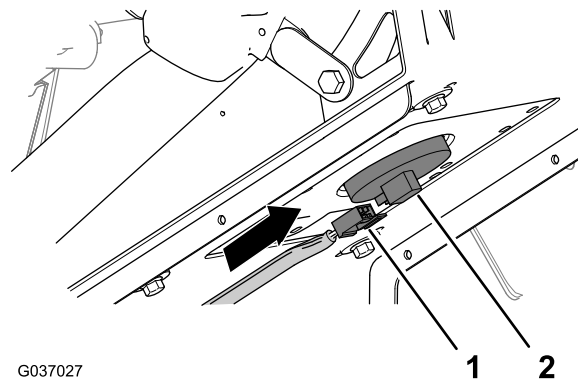


図 64

1. コネクタシャーシについて 2. 座席スイッチ用コネクタ
いるハーネス

6. 運転席を降ろして座席パンにラッチで固定する。
7. 座席にラッチを掛けた状態で、ロック取り付けブラケットが下向きになっていることを確認する。

運転操作

ヘッドライトの使用方法

サイドコンソールにある灯火スイッチの後ろ部分スイッチの下り斜面形状側を押すとヘッドライトが ON になります 図 65。

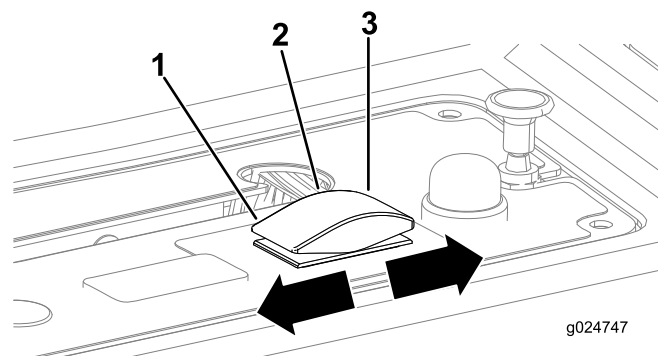


図 65

1. ヘッドライトが ON となる位置
スイッチのスロープ部分
2. OFF 位置
3. 作業灯が ON となる位置
スイッチの丸い部分

作業灯火の使用方法

サイドコンソールにある灯火スイッチの前側部分スイッチが丸く盛り上がっている側を押すと作業灯火が ON になります 図 65。

ハザードランプの使用方法

ハザードランプスイッチを上を押すとハザードランプが ON となって点滅を開始します 図 66。

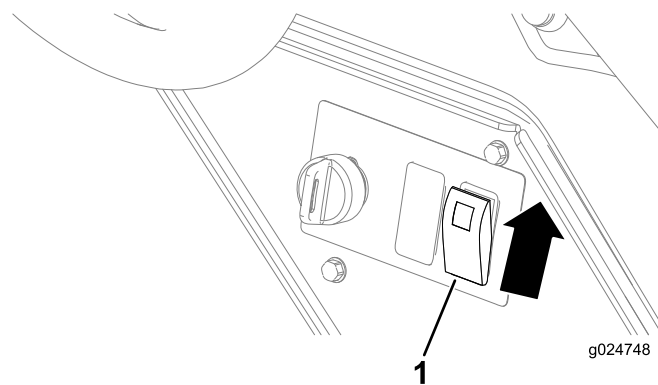


図 66

1. ハザードランプのスイッチ

ホーンの使用法

ホーンボタンを押すと警笛がなります [図 67](#)。

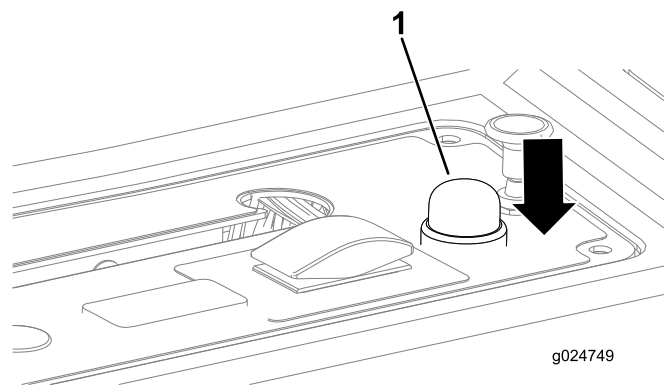


図 67

1. ホーンボタン

方向指示器の使用法

方向指示器スイッチを上を押すと右折表示となります [図 68](#)。

方向指示器スイッチを下を押すと左折表示となります [図 68](#)。

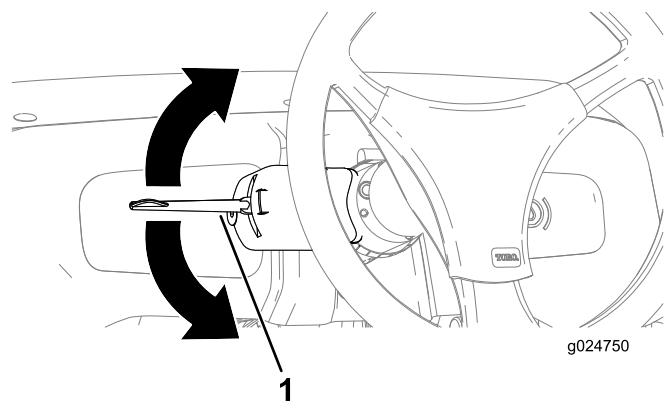


図 68

1. 方向指示器スイッチ

保守

電球の交換

ヘッドライトの電球の交換

1. ライトスイッチが OFF であることを確認する。
2. ヘッドライトを固定しているねじ6本を取り外す [図 69](#)。
3. ヘッドライトのカバーを取り外す [図 69](#)。

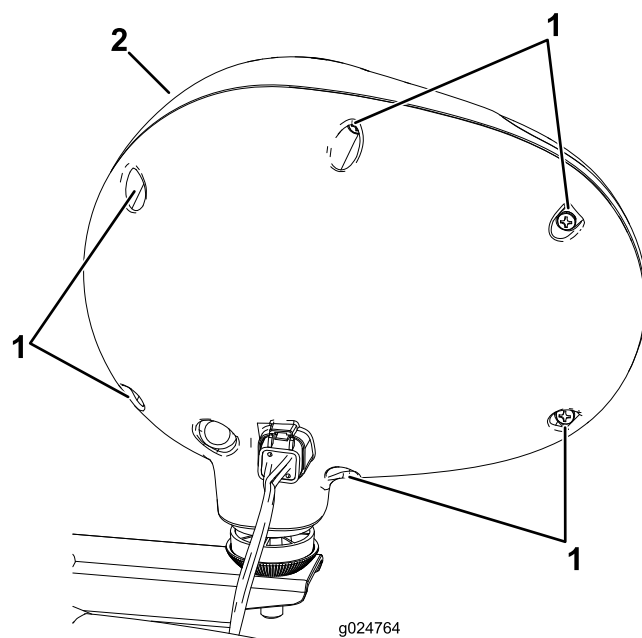


図 69

1. ねじ
2. ランプカバー

4. フィラメントが切れているヘッドライトを外す。
5. 新しい電球を取り付ける。
6. 6本のねじでヘッドライトカバーを固定する。

テールライトの電球の交換

1. ライトスイッチが OFF であることを確認する。
2. カバーとレンズをテールライトベースに固定しているねじ2本を外す。
3. テールライトカバーを取り外す。
4. 電球についているピンを押しながら電球を左に回して抜き取る [図 70](#)。

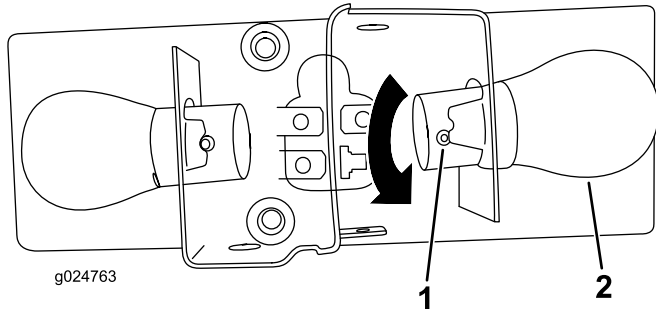


図 70

1. ピン
2. 電球

5. 古い電球を取り外したあとの場所に、新しい電球を取り付ける。
6. 新しい電球を押し付けながら挿入し、電球のピンがソケットのスロットの奥まで入るように右に回す [図 70](#)。
7. ねじ2本でテールランプカバーを固定する。

ナンバープレートの電球の交換

1. カバーをナンバープレートライトのベースに固定しているねじ2本を外して、カバーを取り外す [図 71](#)のA。

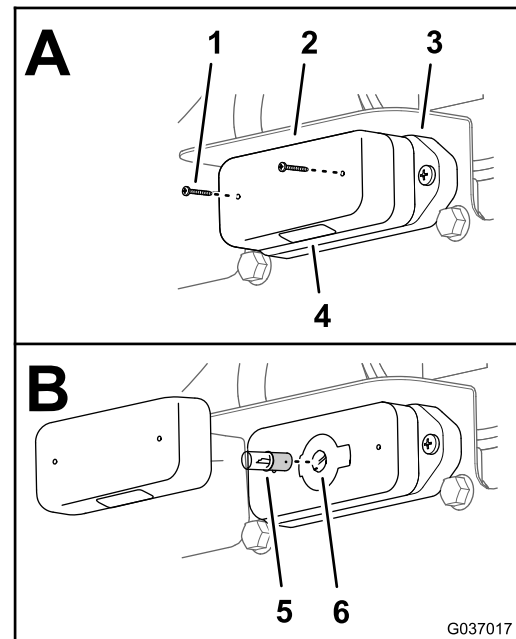


図 71

1. ねじ
2. カバー
3. ライトベース
4. レンズ
5. 電球
6. ライトソケット

2. 電球を少し押し込んで左に回してソケットから外す [図 71](#)のB。
3. ソケットに新しい電球を入れる ([図 71](#)のB)。
4. 電球を少し押し込んで右に回してソケットに取り付ける [図 71](#)のB。
5. カバーをナンバープレートライトのベースにレンズと共に合わせて取り付ける [図 71](#)のA。
6. レンズをベースに取り付けるステップ 1 で外したねじ 2 本を使う。

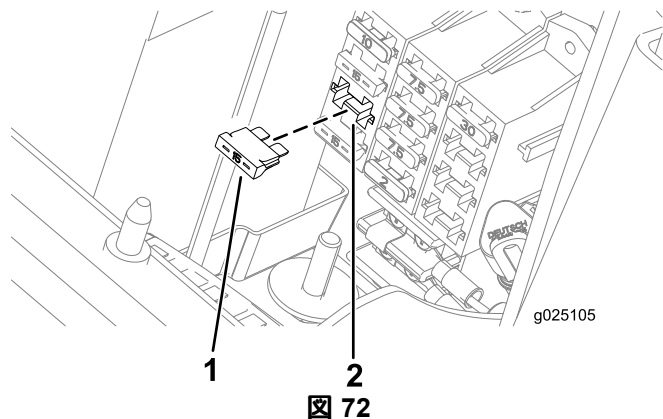
ヒューズの交換

ヒューズブロックのヒューズの交換

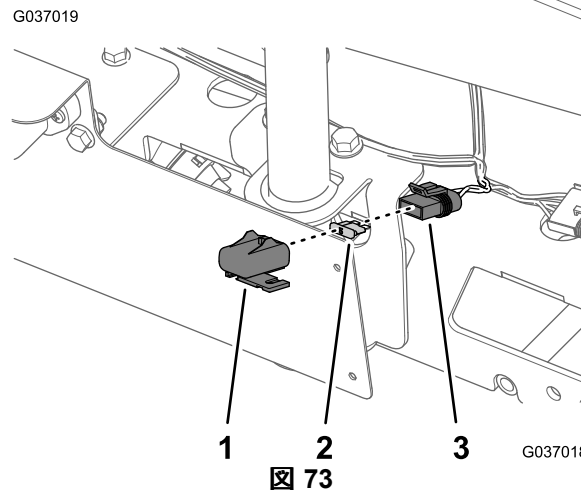
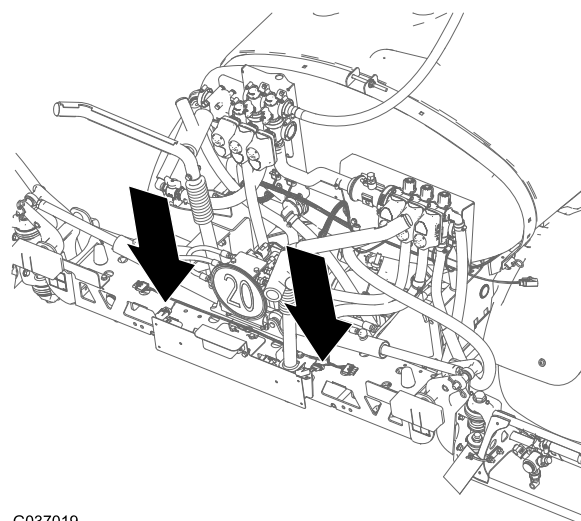
機械の電気回路を保護するためにヒューズを使用しています。ヒューズは特に整備は必要ありません。万一ヒューズが飛んだ場合には、配線がショートしていないか点検してください。

1. 破損したヒューズを抜き取る。
2. 新しいヒューズを取り付ける 図 72。

注 正しい規格のヒューズが付いていることを確認する。



1. ヒューズ
2. ヒューズのスロット



1. カバー
2. ヒューズ
3. ヒューズソケット

テールライトのヒューズの交換

注 左右のテールライトには専用のヒューズがついています。

1. ヒューズソケットのカバーを外す 図 73。

2. 破損したヒューズを取り外す 図 73。
3. 新しいヒューズをソケットに挿入して一番奥まで押し込む 図 73。

注 ヒューズを交換する場合は、必ず同じアンペア規格のものを使用してください。

4. ヒューズソケットのカバーを取り付ける 図 73。

メモ

メモ

メモ

米国外のディストリビューター一覧表

ディストリビューター輸入販売代理店	国名	電話番号	ディストリビューター輸入販売代理店	国名	電話番号
Agrolanc Kft	ハンガリー	36 27 539 640	Maquiver S.A.	コロンビア	57 1 236 4079
Asian American Industrial (AAI)	香港	852 2497 7804	丸山製作所株式会社	日本	81 3 3252 2285
B-Ray Corporation	韓国	82 32 551 2076	Mountfield a.s.	チェコ共和国	420 255 704 220
Brisa Goods LLC	メキシコ	1 210 495 2417	Mountfield a.s.	スロバキア	420 255 704 220
Casco Sales Company	プエルトリコ	787 788 8383	Munditol S.A.	アルゼンチン	54 11 4 821 9999
Ceres S.A.	コスタリカ	506 239 1138	Norma Garden	ロシア	7 495 411 61 20
CSSC Turf Equipment (pvt) Ltd.	スリランカ	94 11 2746100	Oslinger Turf Equipment SA	エクアドル	593 4 239 6970
Cyril Johnston & Co.	北アイルランド	44 2890 813 121	Oy Hako Ground and Garden Ab	フィンランド	358 987 00733
Cyril Johnston & Co.	アイルランド共和国	44 2890 813 121	Parkland Products Ltd.	ニュージーランド	64 3 34 93760
Fat Dragon	中国	886 10 80841322	Perfetto	ポーランド	48 61 8 208 416
Femco S.A.	グアテマラ	502 442 3277	Pratoverde SRL.	イタリア	39 049 9128 128
FIVEMANS New-Tech Co., Ltd	中国	86-10-6381 6136	Prochaska & Cie	オーストリア	43 1 278 5100
ForGarder OU	エストニア	372 384 6060	RT Cohen 2004 Ltd.	イスラエル	972 986 17979
ゴルフ場用品株式会社	日本	81 726 325 861	Riversa	スペイン	34 9 52 83 7500
Geomechaniki of Athens	ギリシャ	30 10 935 0054	Lely Turfcare	デンマーク	45 66 109 200
Golf international Turizm	トルコ	90 216 336 5993	Lely (U.K.) Limited	英国	44 1480 226 800
Hako Ground and Garden	スウェーデン	46 35 10 0000	Solvert S.A.S.	フランス	33 1 30 81 77 00
Hako Ground and Garden	ノルウェー	47 22 90 7760	Spypros Stavrinides Limited	キプロス	357 22 434131
Hayter Limited (U.K.)	英国	44 1279 723 444	Surge Systems India Limited	インド	91 1 292299901
Hydroturf Int. Co Dubai	アラブ首長国連邦	97 14 347 9479	T-Markt Logistics Ltd.	ハンガリー	36 26 525 500
Hydroturf Egypt LLC	エジプト	202 519 4308	Toro Australia	オーストラリア	61 3 9580 7355
Irrimac	ポルトガル	351 21 238 8260	トロ・ヨーロッパNV	ベルギー	32 14 562 960
Irrigation Products Int'l Pvt Ltd.	インド	0091 44 2449 4387	Valtech	モロッコ	212 5 3766 3636
Jean Heybroek b.v.	オランダ	31 30 639 4611	Victus Emak	ポーランド	48 61 823 8369

欧州におけるプライバシー保護に関するお知らせ

トロが収集する情報について

トロ・ワランティエ・カンパニートロは、あなたのプライバシーを尊重します。この製品について保証要求が出された場合や、製品のリコールが行われた場合にあなたに連絡することができるように、トロと直接、またはトロの代理店を通じて、あなたの個人情報の一部をトロに提供していただくようお願いいたします。

トロの製品保証システムは、米国内に設置されたサーバーに情報を保存するため、個人情報の保護についてあなたの国とまったく同じ内容の法律が適用されるとは限りません。

あなたがご自分の個人情報を提供なさることにより、あなたは、その情報がこの「お知らせ」に記載された内容に従って処理されることに同意したことになります。

トロによる情報の利用

トロでは、製品保証のための処理ならびに製品にリコールが発生した場合など、あなたに連絡をすることが必要になった場合のために、あなたの個人情報を利用します。また、トロが上記の業務を遂行するために必要となる活動のために、弊社の提携会社、代理店などのビジネスパートナーに情報を開示する場合があります。弊社があなたの個人情報を他社に販売することはありません。ただし、法の定めによって政府や規制当局からこれらの情報の開示を求められた場合には、かかる法規制に従い、また弊社ならびに他のユーザー様を保護する目的のために情報開示を行う権利を留保します。

あなたの個人情報の保管について

トロでは、情報収集の当初の目的を遂行するのに必要な期間にわたって、また法に照らして必要な期間法律によって保存期間が決められている場合などにわたって情報の保管を行います。

弊社はあなたの個人情報の流出を防ぎます

トロは、あなたの個人情報の保護のために妥当な措置を講ずることをお約束します。また、情報が常に最新の状態に維持されるよう必要な手段を講じます。

あなたの個人情報やその訂正のためのアクセス

登録されているご自分の情報をご覧になりたい場合には、以下にご連絡ください legal@toro.com。

オーストラリアにおける消費者保護法について

オーストラリアのお客様には、梱包内部に資料を同梱しているほか、弊社代理店にても法律に関する資料をご用意しております。



Toro 製品保証

年間品質保証

保証条件および保証製品

Toro 社およびその関連会社であるToro ワランティー社は、両社の合意に基づき、Toro 社の製品「製品」と呼びますの材質上または製造上の欠陥に対して、2年間または1500運転時間のうちいずれか早く到達した時点までの品質保証を共同で実施いたします。この保証は、エアレータ以外のすべての機器に適用されますエアレータ製品については別途保証があります。この品質保証の対象となった場合には、弊社は無料で「製品」の修理を行います。この無償修理には、診断、作業工賃、部品代、運賃が含まれます。保証は「製品」が納品された時点から有効となります。
*アワーメータを装備している機器に対して適用します。

保証請求の手続き

保証修理が必要だと思われる場合には、「製品」を納入した弊社代理店ディストリビュータ又はディーラー に対して、お客様から連絡をして頂くことが必要です。連絡先がわからなかったり、保証内容や条件について疑問がある場合には、本社に直接お問い合わせください。

Toro Commercial Products Service Department
Toro Warranty Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420-1196

952-888-8801 または 800-952-2740
E-mail: commercial.warranty@toro.com

オーナーの責任

「製品」のオーナーは、オペレーターズマニュアルに記載された整備や調整を実行する責任があります。これらの保守を怠った場合には、保証が受けられないことがあります。

保証の対象とならない場合

保証期間内であっても、すべての故障や不具合が保証の対象となるわけではありません。以下に挙げるものは、この保証の対象とはなりません

- Toroの純正交換部品以外の部品を使用したことまたはToroの純正部品以外のアクセサリーや製品を搭載して使用したことが原因で発生した故障や不具合。これらの製品については、別途製品保証が適用される場合があります。
- 推奨された整備や調整を行わなかったことが原因で生じた故障や不具合。オペレーターズマニュアルに記載されている弊社の推奨保守手順に従った適切な整備が行われていない場合。
- 運転上の過失、無謀運転など「製品」を著しく過酷な条件で使用したことが原因で生じた故障や不具合。
- 通常の使用に伴って磨耗消耗する部品類。但しその部品に欠陥があった場合には保証の対象となります。通常の使用に伴って磨耗消耗する部品類とは、プレーキパッドおよびライニング、クラッチライニング、ブレード、リール、ローラおよびベアリングシールドタイプ、グリス注入タイプ共、ベッドナイフ、タイン、点火プラグ、キャストホイール、ベアリング、タイヤ、フィルタ、ベルトなどを言い、その他、液剤散布用の部品としてダイヤフラム、ノズル、チェックバルブなどが含まれます。
- 外的な要因によって生じた損害。外的な要因とは、天候、格納条件、汚染、弊社が認めていない燃料、冷却液や潤滑剤、添加剤、肥料、水、薬剤の使用などが含まれます。
- エンジンのための適正な燃料ガソリン、軽油、バイオディーゼルなどを使用しなかったり、品質基準から外れた燃料を使用したために発生した不具合。

米国とカナダ以外のお客様へ

米国またはカナダから輸出された製品の保証についてのお問い合わせは、お買いあげのToro社販売代理店ディストリビュータまたはディーラーへおたずねください。代理店の保証内容にご満足いただけない場合は輸入元にご相談ください。

- 通常の使用に伴う運転音や振動、汚れや傷、劣化。
- 通常の使用に伴う「汚れや傷」とは、運転席のシート、機体の塗装、ステッカー類、窓などに発生する汚れや傷を含みます。

部品

定期整備に必要な部品類「部品」は、その部品の交換時期が到来するまで保証されます。この保証によって取り付けられた部品は、この製品保証により保証期間終了まで保証され、取り外された部品は弊社の所有となります。部品やアセンブリを交換するか修理するかは判断は弊社が行います。弊社が保証修理のために再製造した部品を使用する場合があります。

ディープサイクルバッテリーおよびリチウムイオンバッテリーの保証

ディープサイクルバッテリーやリチウムイオンバッテリーは、その寿命中に放出することのできるエネルギーの総量kWhが決まっています。一方、バッテリーそのものの寿命は、使用方法、充電方法、保守方法により大きく変わります。バッテリーを使用するにつれて、完全充電してから次に完全充電が必要になるまでの使用可能時間は徐々に短くなってゆきます。このような通常の損耗を原因とするバッテリーの交換は、オーナーの責任範囲です。本製品の保証期間中に、上記のような通常損耗によってオーナーの負担によるバッテリー交換の必要性がでてくることは十分に考えられます。注リチウムイオンバッテリーについてリチウムイオンバッテリーには、その部品の性質上、使用開始後3-5年についてのみ保証が適用される部品があり、その保証は期間割保証補償額減方式となります。さらに詳しい情報については、オペレーターズマニュアルをご覧ください。

保守整備に掛かる費用はオーナーが負担するものとします

エンジンのチューンナップ、潤滑、洗浄、磨き上げ、フィルタや冷却液の交換、推奨定期整備の実施などは「製品」の維持に必要な作業であり、これらに関わる費用はオーナーが負担します。

その他

上記によって弊社代理店が行う無償修理が本保証のすべてとなります。

両社は、本製品の使用に伴って発生する間接的偶発的損害、例えば代替機材に要した費用、故障中の修理関連費用や装置不使用に伴う損失などについて何らの責も負うものではありません。両社の保証責任は上記の交換または修理に限らせていただきます。その他については、排気ガス関係の保証を除き、何らの明示的な保証もお約束するものではありません。商品性や用途適性についての黙示的内容についての保証も、本保証の有効期間中のみに限って適用されます。

米国内では、間接的偶発的損害に対する免責を認めていない州があります。また黙示的な保証内容に対する有効期限の設定を認めていない州があります。従って、上記の内容が当てはまらない場合があります。この保証により、お客様は一定の法的権利を付与されますが、国または地域によっては、お客様に上記以外の法的権利が存在する場合があります。

エンジン関係の保証について

米国においては環境保護局EPAやカリフォルニア州法CARBで定められたエンジンの排ガス規制および排ガス規制保証があり、これらは本保証とは別個に適用されます。くわしくはエンジンメーカーのマニュアルをご参照ください。上に規定した期限は、排ガス浄化システムの保証には適用されません。くわしくは、製品に同梱またはエンジンメーカーからの書類に同梱されている、エンジンの排ガス浄化システムの保証についての説明をご覧ください。